

第2次高砂市文化振興基本方針 令和6年度事業結果

資料 1

つむぎ つながり つくりだす 文化と共に育つまち 高砂												
基本目標1 文化に親しむ機会をつくります												
施策1 文化芸術を鑑賞する機会の充実												
1 身近に鑑賞する機会の充実												
事業番号	事業名	内容	令和6年度					再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
			目的	目標	予算(千円)	決算(円)	情報発信					
111-01	高砂文化教室「高砂学」	市民講師による歴史文化の講座、野外活動を行う。	高砂の歴史や文化について学ぶ機会を設ける。	活動編5回 講座編1回 寺子屋編5回 謡曲編4回	82	37,497	チラシの配布、広報たかさご、報道機関、ホームページ、たかさごナビ、Facebook	活動編6回、講座編2回、寺子屋編5回、謡曲編4回開催し、173人が参加した。当日の様子をホームページに掲載することにより、高砂の偉人や歴史等について幅広く知ってもらうことができた。	A	各講座で高砂の歴史や文化について理解を深めることができた。	文化スポーツ課	
111-02	高齢者大学での講座	高齢者を対象に生涯学習の場を提供するとともに、高砂市の歴史や伝統文化を学習する講座を設ける。	高齢者の学習要求にこたえ、健康の増進、教養及び生活文化、生きがいの向上を図る。	高砂市の歴史、文化に焦点を定め、カリキュラムを実施する。	200	180,000	ホームページ	高齢者を対象に、歴史や文化に関する学習を年16回実施した。	A	高砂の歴史や文化を主とした講座だけではなく、他のテーマの講座でも、高砂に関係した内容を取り扱うことが多くあった。	教育センター	
111-03	高砂こども狂言ワークショップ	認定こども園、幼稚園、保育園の5歳児を対象に、こども狂言ワークショップ等を実施する。	認定こども園、幼稚園、保育園児を対象に、古典芸能である能狂言を体験する機会を設ける。	14回	1,500	1,500,000	報道機関	年12回実施した。園児生徒含め535人が参加した。	A	5歳児の園児を対象にこども狂言ワークショップを実施し、能狂言を体験する機会を与えることができた。	文化スポーツ課	
111-04	歴史ガイドクラブによるまち歩き	歴史ガイドクラブにまち歩き案内を依頼する。	高齢者大学の生徒に対し、市内の史跡めぐりの授業を提供する。	歴史ガイドクラブに依頼することにより、市内の遺跡等の周知に努める。	—	—	—	○	A	目標4回を達成できた。	各課	

事業番号	令和6年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算(千円)	決算(円)	情報発信					
111-05	歴史史跡探訪	高齢者大学の生徒に対し、市内の史跡めぐりの授業を提供する。	歴史ガイドクラブに依頼することにより、市内の遺跡等の周知に努める。	随時	—	—	—		目標4回を達成できた。	A	地元の歴史や文化でも知らないことが多く、新たな発見があり興味深かったとの声があった。	教育センター
111-06	ウォーキングマップの活用	ウォーキングマップを活用し、交流ウォーキングを実施する。	交流ウォーキングにおいて、ウォーキングマップを活用することにより、歴史的遺産を紹介する。	1回	—	—	報道機関		スポーツクラブ21交流ウォーキングを実施した。伊保地区をウォーキングマップを参考に踏破した。各地区のクラブ員123名が参加した。	A	交流ウォーキングにおいて、ウォーキングマップを活用することにより、歴史的遺産を紹介することができ、地域間交流が行えた。	文化スポーツ課 (スポーツクラブ21)
111-07	高砂市美術展	高砂市美術展を開催する。	美術作品を発表する場と、鑑賞する機会を設ける。	来場者数 1,700人 出品数 300点	3,379	2,594,412	ポスター等の展示、チラシの配布、広報たかさご、報道機関、ホームページ、Facebook		250点の作品出品があり、内184点を会場に展示した。3日間で1,310人が来場者した。	A	来場者数は目標を下回ったが、出品数は昨年度より15点増え、市美術展について認知度が高まった。優れた芸術作品に触れる機会を提供できた。	文化スポーツ課
111-08	市民ギャラリー「あいぽっと」の活用	分庁舎1階多目的スペースの一部を活動発表や展示の場として提供する。	市民の文化芸術活動や市民活動の向上を図る。また、市の行政情報の発信にも利用する。	10団体	0	0	広報たかさごホームページ	○	20団体	S	市民団体が昨年度より増加し、多数の団体に利用してもらえたため。	地域振興課
111-09	文化会館展示スペースの活用	展示スペースを活用し、作品展示や高砂ゆかりの人物の紹介を行う。	文化施設やギャラリーなど、活動・発表の場の紹介をし、活動・発表の場を広げる。	1件	0	0	—		高砂ゆかりの人物などの文化事業の展示を行った。	C	展示内容を新しくする案が文化会館とも協議したが、纏まらなかったため、新しい展示等に変えることができなかった。	文化スポーツ課
111-10	作品展示スペースの設置、活用	各地域交流センターで作品を展示する。	作品展示により、地域の人に地域交流センターグループ活動の理解を深め、交流を図る。	随時	0	0	各交流センター展示スペース		各地域交流センターにおいて、活動団体の作品展示を行った。	A	掲げた目標通り事業を行うことができたため。	地域振興課

事業番号	令和6年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算(千円)	決算(円)	情報発信					
111-11	男女共同参画センターの活用	市民グループ(エッセイグループ)の活動支援及び場所の提供を行う。	男女共同参画センター市民グループの育成を推進する。	市民グループの活動支援のための開催場所の提供を行う。	0	0	—		毎月1回、活動場所の提供を行った。	A	活動場所の提供等の支援により、積極的なグループ活動が行われ、市民グループの育成を推進することができた。	人権推進課
111-12	学習成果、作品展示スペースの設置、活用	教育センター施設を利用し、成果物、作品を展示する。	成果物、作品を展示することにより、活動への理解を深めるとともに、活動できる人材を育てる。	年間で実施	—	—	ポスター等の展示、チラシの配布		教育センターで学園祭を開催し、多くの作品を展示した。	A	教育センターで学園祭を開催し、来場者から好評を得た。	教育センター
111-13	病院、福祉施設の活用	各種文化関係団体等の慰問の調整をする。	活動団体の発表の場を増やす。	1件	—	—	未定		慰問への調整の問い合わせはなかった。	B	慰問への調整の問い合わせはなかった。令和7年度に市民病院にて、文化団体によるコンサートを行えるか調整を行っている。	文化スポーツ課
111-14	院内コンサート	患者や家族を対象に、職員による院内コンサートを実施する。	患者やその家族の方に癒しを提供する。	年3回実施	0	0	ホームページ、広報誌		予定どおり年3回実施できた。	A	年3回実施でき、満席であった。	市民病院
111-15	たかさご万灯祭	歴史的景観形成地区に指定された高砂町をキャンドル等の灯りやジャズで演出し、高砂町の景観をPRする。	高砂町の景観をPRすることにより、まちの活性化を図る。	1回	3,000	3,000,000	広報たかさご 報道機関 ホームページ 公式サイト テレビ ラジオ 山陽電車		高砂町をキャンドル等の灯り、ジャズや灯りのオブジェなどで演出、高砂町の景観をPRした。(来場者約50,000人)	A	高砂町の景観のPRが図れた。	シティプロモーション室
111-16	活動・発表場所の紹介	市内の文化施設や地域交流センターなど、活動・発表の場の紹介をする。	市内の文化施設や地域交流センターなど、活動・発表の場を紹介し、周知を図る。	随時	0	0	ホームページ		市内の文化施設での活動・発表の場について、ホームページ等で情報提供した。	A	市内の文化施設等における活動・発表の場を紹介し、市民の文化活動を支援することができた。	文化スポーツ課

事業番号	令和6年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算(千円)	決算(円)	情報発信					
111-17	活動・発表場所の紹介	市内の文化施設や地域交流センターなど、活動・発表の場の紹介をする。	市内の文化施設や地域交流センターなど、活動・発表の場を紹介し、周知を図る。	随時	0	0	ホームページ		各地域交流センターにおいて、活動内容等をホームページで紹介した。	A	掲げた目標通り事業を行うことができたため。	地域振興課
111-18	市民ギャラリーの紹介	市民ギャラリー等、展示場所の調査、紹介を行う。	文化施設やギャラリーなど、活動・発表の場の紹介をし、活動・発表の場を広げる。	随時	0	0	—		高砂市民ギャラリー等の紹介を行った。	B	今後、展示場所の調査も実施する。	文化スポーツ課
111-19	展示スペースの紹介	伊保地域交流センター展示スペース、展示場所の紹介を行う。	市民にも活動・発表の場の紹介をし、活動・発表の場を広げる。	随時	0	0	掲示板 ホームページ		11件	A	掲げた目標通り事業を行うことができたため。	地域振興課
111-20	映画の魅力を伝える事業	他の事業等とジョイントするなど映画の魅力を伝える事業の検討・企画・実施	TVドラマ、映画、CMなどのロケ誘致を進める。	TVドラマ、映画、CMなどのロケ誘致を進める。	0	0	ホームページ		テレビ、インターネット配信及びインターネットコンテンツ等の撮影や取材があったほか、ショートムービーを製作しインターネットで配信した。	A	ロケ地誘致に向けたPR活動を行い、高砂市への誘客に繋がるとともに、地域の活性化を図ることができた。	シティプロモーション室 (フィルムコミッション)
111-21	高砂観月能	高砂神社能舞台で実施し、謡曲「高砂」ゆかりの地をPRする。	高砂観月能の認知度を向上し、支援する。	—	—	—	—		高砂神社の能舞台での高砂観月能開催を支援できた。	A	謡曲「高砂」ゆかりの地として、高砂神社をPRできた。	シティプロモーション室 (高砂観月能の会)
111-22	工楽松右衛門旧宅運営管理事業	工楽松右衛門旧宅を適切に維持管理するとともに、一般公開し、関連する展示等を行う。また観光施設として、歴史・文化の情報発信を行う。	工楽松右衛門旧宅の一般公開とともに、関連する展示等を行い、歴史・文化の情報を発信する。	来館者数25,000人	15,721	15,721,000	ホームページ Facebook Instagram パンフレット		来館者数20,405人	B	来館者数は減少したが、施設周辺のエリアでのイベント開催や飲食店等が新規出店するなど地域活性化につながっている。	シティプロモーション室 (工楽旧宅)

事業番号	令和6年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算(千円)	決算(円)	情報発信					
111-23	市役所ロビーコンサート開催	市役所ロビーコンサートの開催を行う。	演奏家の発表及び育成の場を提供する。	年12回	0	0	ホームページ、広報たかさご、SNS等		年11回行い、市内の演奏家だけでなく市外の演奏家の発表の場を提供できた。	A	目標を少し下回ったが、徐々にロビーコンサートの認知度が広まってきており、来場者は平均で80人を超えた。演奏家より、他市より演奏可能時間が長いため、色々な曲を来場者に聴いてもらえるという感想もいただいた。	文化スポーツ課
2 多彩な鑑賞の機会の充実												
112-01	高砂文化教室「高砂学」	市民講師による歴史文化の講座、野外活動を行う。	高砂の歴史や文化について学ぶ機会を設ける。	活動編5回 講座編1回 寺子屋編5回 謡曲編4回	82	37,497	チラシの配布、広報たかさご、報道機関、ホームページ、Facebook	○	活動編6回、講座編2回、寺子屋編5回、謡曲編4回開催し、173人が参加した。当日の様子をホームページに掲載することにより、高砂の偉人や歴史等について幅広く知ってもらうことができた。	A	各講座で高砂の歴史や文化について理解を深めることができた。	文化スポーツ課
112-02	高砂こども狂言ワークショップ	認定こども園、幼稚園、保育園の5歳児を対象に、こども狂言ワークショップ等を実施する。	認定こども園、幼稚園、保育園児を対象に、古典芸能である能狂言を体験する機会を設ける。	14回	1,500	1,500,000	報道機関	○	各園と日程調整を行い、年12回実施した。園児生徒含め535人が参加した。	A	5歳児の園児を対象にこども狂言ワークショップを実施し、能狂言を体験する機会を与えることができた。	文化スポーツ課
112-03	高砂市美術展	高砂市美術展を開催する。	美術作品を発表する場と、鑑賞する機会を設ける。	来場者数1,700人 出品数300点	3,379	2,594,412	ポスター等の展示、チラシの配布、広報たかさご、報道機関、ホームページ、Facebook	○	250点の作品出品があり、内184点を会場に展示した。3日間で1,310人が来場者した。	A	来場者数は目標を下回ったが、出品数は昨年度より15点増え、市美術展について認知度が高まった。優れた芸術作品に触れる機会を提供できた。	文化スポーツ課

事業番号	令和6年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算(千円)	決算(円)	情報発信					
112-04	指定管理者との連携	施設管理や実施事業等について連携を図る。	施設管理や実施事業等について連携を図ることにより、文化団体が活動しやすい環境づくりや多様な文化事業を展開する。	・会議 月1回 ・運用委員会 年1回 ・事業随時	0	0	—	(文化スポーツ課) 月1回文化会館連絡調整会議を行った。	A	(文化スポーツ課) 毎月会議を行い、施設管理や実施事業について連絡、調整を行うことで、文化団体が活動しやすい環境整備を図ることができた。	各課	
112-05	文化会館の施設整備	施設の整備を行う。	文化に接する場や練習、発表の場を整備、充実することにより、活動団体を支援する。	①指定管理者による小修繕 ②文化会館非常用発電機及び高圧機器の改修工事を行う。	①10,000 ②45,900	①10,000,000 ②42,559,000	—	①指定管理者による小修繕を行った。 ②文化会館非常用発電機改修工事を行った。	A	市民の文化活動を支援し、安全・安心に利用できるよう、計画的に文化施設の整備を行い、施設の適切な維持管理に努めた。	文化スポーツ課	
112-06	文化会館での各種イベント	さまざまな分野のイベントを実施する。	多様な文化に触れる機会を提供する。	—	—	—	広報たかさご	「市美術展」において、美術作品を背景にロビーコンサートを実施した。	A	コラボレーションすることで、多くの来場者を呼び込み、新たな文化発展につながった。	文化スポーツ課	
112-07	ふれあいの祭典ひょうご民俗芸能祭	県内に伝わる民俗芸能の舞台を披露する。	市民の民俗芸能への関心を高め、交流の輪を広げる。	1回	600	458,284	チラシ、ポスター、広報たかさご、報道機関、ホームページ	「ひょうご民俗芸能祭in高砂」を開催し、430人が来場した。	A	県内の民俗芸能団体を招き、市内団体及び他地域の団体の芸能を紹介し、市民の民俗芸能への関心を高められた。	文化スポーツ課	
施策2 文化芸術を体験する機会の充実												
1 身近に体験する機会の充実												

事業番号	令和6年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算(千円)	決算(円)	情報発信					
121-01	高砂文化教室「高砂学」	市民講師による歴史文化の講座、野外活動を行う。	高砂の歴史や文化について学ぶ機会を設ける。	活動編5回 講座編1回 寺子屋編5回 謡曲編4回	82	37,497	チラシの配布、広報たかさご、報道機関、ホームページ、Facebook	○	活動編6回、講座編2回、寺子屋編5回、謡曲編4回開催し、173人が参加した。当日の様子をホームページに掲載することにより、高砂の偉人や歴史等について幅広く知ってもらうことができた。	A	各講座で高砂の歴史や文化について理解を深めることができた。	文化スポーツ課
121-02	地場産業人材育成等支援事業	竜山石を主とする石材業の担い手の育成を支援するため、竜山石を活用したワークショップ開催等竜山石関係事業を支援する取組を検討する。	市内の中小企業者等が行う地場産業の継承、新規地場産業の創造に伴う人材の育成及びものづくり技術の向上に向けた取組を支援する。	竜山石を活用したワークショップの開催支援(年1回以上)	0	0	観光交流ビューローHP・ワークショップ案内チラシ		竜山石を活用したワークショップを年間4回開催	A	大阪・関西万博に向けた、ひょうごフィールドバビリオンに認定されたこともあり、サンテレビや兵庫県のHPに掲載されるYouTubeの取材もあり、生石神社・松下石材店を巡るガイドの案内申し込みも6回あり、その中の4組がワークショップも希望されました。	産業振興課
121-03	高砂こども狂言ワークショップ	認定こども園、幼稚園、保育園の5歳児を対象に、こども狂言ワークショップ等を実施する。	認定こども園、幼稚園、保育園児を対象に、古典芸能である能狂言を体験する機会を設ける。	14回	1,500	1,500,000	報道機関	○	年12回実施した。園児生徒含め535人が参加した。	A	5歳児の園児を対象にこども狂言ワークショップを実施し、能狂言を体験する機会を与えることができた。	文化スポーツ課
121-04	夏休み親子歴史体験教室	夏休み期間中に、小学3～6年生を対象に、マガタマづくり・石割・高砂染めの体験活動を、親子で行う。	こどもが親子で歴史体験を行うことで、先人の知恵を学ぶ機会を設ける。	3回	—	—	チラシ配布		親子歴史体験教室を夏休みに3回実施した。石割体験20名、高砂染体験20名、紙衣づくり4名、計44名が参加した。	A	親子での歴史体験を通じて、高砂市の文化財について知ってもらうことができ、市民が地域の歴史へ興味・関心を抱く機会となった。	生涯学習課

事業番号	令和6年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算(千円)	決算(円)	情報発信					
121-05	工楽松右衛門旧宅講座・体験学習事業	松右衛門帆布を使った小物づくりや高砂染のハンカチづくりなど、地域の資源を活用したワークショップを実施	松右衛門帆布や高砂染等のPRおよび地場産業の活性化を図る。	ワークショップ参加人数1,000人	15,721	15,721,000(再掲)	ホームページ Facebook Instagram		ワークショップ参加人数657人	B	ワークショップ参加人数が目標を下回ったが、伝統文化に触れる機会となり、地場産業の活性化につながったため。	シティプロモーション室(工楽旧宅)
2 体験のきっかけづくり												
122-01	高砂文化教室「高砂学」	市民講師による歴史文化の講座、野外活動を行う。	高砂の歴史や文化について学ぶ機会を設ける。	活動編5回 講座編1回 寺子屋編5回 謡曲編4回	82	37,497	チラシの配布、広報たかさご、報道機関、ホームページ、Facebook	○	活動編6回、講座編2回、寺子屋編5回、謡曲編4回開催し、173人が参加した。当日の様子をホームページに掲載することにより、高砂の偉人や歴史等について幅広く知ってもらうことができた。	A	各講座で高砂の歴史や文化について理解を深めることができた。	文化スポーツ課
122-02	高砂こども狂言ワークショップ	認定こども園、幼稚園、保育園の5歳児を対象に、こども狂言ワークショップ等を実施する。	多様な文化に触れる機会を提供する。	14回	1,500	1,500,000	広報たかさご	○	年12回実施した。園児生徒含め535人が参加した。	A	5歳児の園児を対象にこども狂言ワークショップを実施し、能狂言を体験する機会を与えることができた。	文化スポーツ課
122-03	移動歴史教室・歴史民俗資料室見学	社会科授業の一環で、小学校3年生の児童を対象に、民俗資料の貸し出しや歴史民俗資料室を見学してもらう。	こどもに、数十年前の実際の道具に触れ体感してもらうことで、郷土の歴史や先人の身近な暮らしを学習する機会となる。	全小学校	—	—	—		民具貸出が3校、歴史民俗資料室の見学が1校あった。	A	学校と連携して、民具を活用し、郷土の歴史や先人の身近な暮らしについて、理解を深めることができた。	生涯学習課
122-04	図書館運営管理事業	高砂市立図書館名誉館長(歴史文化推進員)を配置し講演会等を実施する。	高砂市立図書館を活動拠点として歴史及び文化の振興又は啓発を促進する。	名誉館長講座とHOMETOWNゼミ(年8回)を実施	380	360,000	広報報道ホームページ		年間40回の講座とゼミを実施し、401人の参加があった。	A	講座やゼミを通して、歴史・文化を自ら学ぶ機会を提供し、地域の歴史・文化への関心を高めることができた。	生涯学習課(図書館)

事業番号	令和6年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算(千円)	決算(円)	情報発信					
122-05	キッズクラブ	陸上競技場等で、陸上、絵画、音楽等の活動を行う。	陸上競技場等で、陸上、絵画、音楽等の活動を行う。	遊びを通じて基礎体力を養うとともに、伝承遊び等を取り入れ、文化・スポーツ両面から活動する場を設ける。	—	—	ホームページ	月2回実施し、陸上その他、老人会との交流で高砂の歴史を学んだり、とんど体験、餅つき等、文化活動も行った。	A	伝承遊びの他、様々な活動を取り入れ、文化・スポーツ両面から活動する場を設けることで地域文化の関心を高めることができた。	文化スポーツ課 (スポーツ少年団)	
122-06	申義堂の活用	高砂市に保存継承されてきた文化財建造物を維持管理するとともに、一般公開し、関連する講演会・展示活動等を行う。	指定文化財として保存を図るだけでなく、公開等の活用を通じて、文化財保護を市民に周知・啓発する。	申義堂 土日祝日公開、平日利用の促進と関連イベントとの協働	1,153	1,109,846	ホームページ	土日祝日の一般公開や、平日の臨時公開を行った。利用者数は、個人2,274人、団体338人、計2,612人。	A	指定文化財を活用し、一般公開を行い、市内外の方に市の歴史・文化資源を周知・啓発することができた。	生涯学習課	
122-07	旧入江家住宅の活用	高砂市に保存継承されてきた文化財建造物を維持管理するとともに、一般公開し、関連する講演会・展示活動等を行う。	指定文化財として保存を図るだけでなく、公開等の活用を通じて、文化財保護を市民に周知・啓発する。	旧入江家住宅 年1回公開	47,822	47,285,940	チラシ配布 ホームページ 広報	旧入江家住宅保存活用計画に基づき、蔵保存修理工事を実施し、見学会を年3回開催し、計812人の参加があった。	A	文化財を保存するための工事を実施し、文化財活用のための公開事業にも取り組み、市内外の方に市の歴史・文化資源を周知・啓発することができた。	生涯学習課	
122-08	高砂ゆかりの人物の顕彰	以下の事業を実施及び支援する。 高砂文化教室 活動編(宮本武蔵)の実施	市や団体が事業等を実施することにより、ゆかりの人物やその功績を周知する。	1回	7	5,460	チラシの配布、広報たかさご、報道機関、ホームページ、Facebook	活動編二天一流には16人、活動編まち歩きには19人が参加した。	A	高砂学の実施により、高砂ゆかりの人物の顕彰を行うことができた。	文化スポーツ課	
122-09	文化会館での各種イベント	さまざまな分野のイベントを実施する。	多様な文化に触れる機会を提供する。	—	—	—	広報たかさご	○ 「市美術展」において、美術作品を背景にロビーコンサートを実施した。	A	コラボレーションすることで、多くの来場者を呼び込み、新たな文化発展につながった。	文化スポーツ課	

事業番号	令和6年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算(千円)	決算(円)	情報発信					
122-10	文化団体のコラボレーション	さまざまな文化団体のコラボレーションの企画や団体間の調整を行う。	コラボレーションすることで、他団体との交流や新たな文化活動への発展を促す。また、多方面から高砂市を紹介する。	1回	0	0	ポスター等の展示、チラシの配布、広報たかさご、報道機関、ホームページ、Facebook		「市美術展」において、美術作品を背景にロビーコンサートを実施した。	A	コラボレーションすることで、多くの来場者を呼び込み、新たな文化発展につながった。	文化スポーツ課
122-11	工楽松右衛門旧宅講座・体験学習事業	松右衛門帆布を使った小物づくりや高砂染のハンカチづくりなど、地域の資源を活用したワークショップを実施	松右衛門帆布や高砂染等のPRおよび地場産業の活性化を図る。	ワークショップ参加人数1,000人	15,721(再掲)	15,721,000(再掲)	ホームページ Facebook Instagram	○	ワークショップ参加人数657人	B	ワークショップ参加人数が目標を下回ったが、伝統文化に触れる機会となり、地場産業の活性化につながったため。	シティプロモーション室(工楽旧宅)
施策3 子ども、若者世代が文化芸術に触れる機会の充実												
1 子どもたちが文化芸術に触れる機会の充実												
131-01	高砂文化教室「高砂学」	市民講師による歴史文化の講座、野外活動を行う。	高砂の歴史や文化について学ぶ機会を設ける。	活動編5回 講座編1回 寺子屋編5回 謡曲編4回	82	37,497	チラシの配布、広報たかさご、報道機関、ホームページ、Facebook	○	活動編6回、講座編2回、寺子屋編5回、謡曲編4回開催し、173人が参加した。当日の様子をホームページに掲載することにより、高砂の偉人や歴史等について幅広く知ってもらうことができた。	A	各講座で高砂の歴史や文化について理解を深めることができた。	文化スポーツ課
131-02	高砂文化教室「高砂学」(子ども寺子屋)	お琴等の体験教室を行う。	伝統文化に触れるとともに、文化財を周知・啓発する。	5回	50	7,870	チラシの配布、広報たかさご、報道機関、ホームページ、Facebook	○	今年度から講座の回数を5回に増やし、幅広い年齢層に伝統文化に触れてもらうため、受講対象を拡大した。	A	お琴に触れる体験を通じて、伝統文化への理解を深められた。	文化スポーツ課
131-03	高砂こども狂言ワークショップ	認定こども園、幼稚園、保育園の5歳児を対象に、こども狂言ワークショップ等を実施する。	認定こども園、幼稚園、保育園児を対象に、古典芸能である能狂言を体験する機会を設ける。	14回	1,500	1,500,000	報道機関	○	年12回実施した。園児生徒含め535人が参加した。	A	5歳児の園児を対象にこども狂言ワークショップを実施し、能狂言を体験する機会を与えることができた。	文化スポーツ課

事業番号	令和6年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算(千円)	決算(円)	情報発信					
131-04	「ふるさと高砂学」の学習	外部講師による謡曲「高砂」の学習をはじめ、高砂の特産物や今昔等についての学習を行う。	伝統や文化に関する教育を計画的に実施し、ふるさと高砂を愛する心を育てる。	総合的な学習の時間を活用し「ふるさと高砂学」を実施する。	—	—	—		総合的な学習の時間を活用して「ふるさと高砂学」を実施した。	A	伝統や文化に関する教育を計画的に実施し、ふるさと高砂を愛する心を育てることができた	学校教育課
131-05	夏休み親子歴史体験教室	夏休み期間中に、小学3～6年生を対象に、マガタマづくり・石割・高砂染めの体験活動を、親子で行う。	こどもが親子で歴史体験を行うことで、先人の知恵を学ぶ機会を設ける。	3回	—	—	チラシ配布	○	親子歴史体験教室を夏休みに3回実施した。石割体験20名、高砂染体験20名、紙衣づくり4名、計44名が参加した。	A	親子での歴史体験を通じて、高砂市の文化財について知ってもらうことができ、市民が地域の歴史へ興味・関心を抱く機会となった。	生涯学習課
131-06	移動歴史教室・歴史民俗資料室見学	社会科授業の一環で、小学校3年生の児童を対象に、民俗資料の貸し出しや歴史民俗資料室を見学してもらう。	こどもに、数十年前の実際の道具に触れ体感してもらうことで、郷土の歴史や先人の身近な暮らしを学習する機会となる。	全小学校	—	—	—	○	民具貸出が3校、歴史民俗資料室の見学が1校あった。	A	学校と連携して、民具を活用し、郷土の歴史や先人の身近な暮らしについて、理解を深めることができた。	生涯学習課
131-07	伝承遊び、祭りごっこ等	わらべうた遊びやこま、かるた遊び、凧づくりのほか、屋台やみこしを作り、お祭りごっこをする。	保育を通して、伝統文化を遊びながら体験する。	楽しく伝統文化を知る。	—	—	—		保育の中で、凧づくり等の伝承遊びや祭りごっこを行った。	A	保育を通して、楽しく伝統文化を知ってもらうことができた。	幼児保育課
131-08	伝承遊び等	祖父母や地域の高齢者に七夕まつり、正月遊び、わらべうた遊びなどを教えてもらって遊ぶ。	地域の異世代の人たちと交流を持つことで子供たちを成長させる。	伝統や文化に触れる機会を持つ。	—	—	—		地域の高齢者に七夕まつり、正月遊び、わらべうた遊びなどを教えてもらい遊んだ。	A	地域の異世代の人たちと交流を持つことで子どもたちの成長につなげることができた。	幼児保育課
131-09	俳句、短歌、古文の学習	小中学校において、俳句、短歌、古文を学習する。	「ことばの力」を育成する。	各小中学校で「ことば」を意識し、意欲的に取り組む。	—	—	—		各小・中学校で児童生徒に「ことば」を意識させ、意欲的に取り組ませることができた。	A	「ことばの力」を育成することができた。	学校教育課
131-10	認定こども園等での散歩	史跡や民話に関わる場所等を散歩する。	保育を通して、身近な伝統文化に触れる。	楽しく伝統文化を知る。	—	—	—		保育の中で、地域の史跡や民話に関わる場所を散歩した。	A	保育を通して、身近な伝統文化に触れることができた。	幼児保育課

事業番号	令和6年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算(千円)	決算(円)	情報発信					
131-11	地域の民話や歌を取り入れた行事	運動会、音楽会、生活発表会等の行事で民話やわらべ歌を取り入れる。	保育を通して、伝統文化を遊びながら体験する。	楽しく伝統文化を知る。	—	—	—		運動会、音楽会、生活発表会等で民話等を取り入れ、行事を行った。	A	保育を通して、楽しく伝統文化を知ってもらうことができた。	幼児保育課
131-12	子ども仕舞教室	子ども対象に仕舞教室を実施し、高砂観月能などの能舞台で披露する。	募集記事を広報たかさごに掲載することにより、活動を支援する。伝統文化である能楽に親しみ、ふるさとを愛する心を育む。	1回	0	0	広報たかさご		子ども仕舞出演者募集について広報を行い、仕舞教室を実施し、高砂神社能舞台で披露した。	A	子ども達が伝統文化を体験する機会を通し、ふるさとを愛する心を育めた。	文化スポーツ課 (高砂子ども仕舞教室実行委員会)
131-13	謡曲「高砂」の指導	専門家に依頼し、学校で謡曲「高砂」を指導する。	謡曲「高砂」に親しむ機会を設ける。	16回	80	80,000	—		専門講師を招き、謡曲「高砂」学習を各校1回ずつ、合計16回実施した。	A	対面による実施をすることができた。謡曲「高砂」に親しむ機会を設けることができた。	学校教育課
131-14	文化まつり事業等各種イベントへの参加	保育園・幼稚園・学校等に対して、文化まつり事業等各種イベントへの参加を推進する。	市内の子どものために文化活動の発表の場を設け、感性を磨く機会とする。	1回	—	—	チラシの配布、広報たかさご、報道機関、ホームページ、Facebook		吹奏楽団の定期演奏会に、市内各中学校の吹奏楽部が参加した。	A	文化活動の場を設け、また大人の演奏を聴くことで感性を磨く機会となった。	文化スポーツ課 (文化連盟)
131-15	教育・保育活動(音楽会、生活発表会等)	保護者や地域の人を招待し、音楽に親しんだり、劇遊びをする。	園の行事を通じて、日常的に文化に触れる機会を増やす。	楽しく伝統文化を知る。	—	—	—		音楽会や生活発表会の中で、音楽に親しんだり、劇遊び等を行った。	A	園の行事を通じて、日常的に子どもたちが、文化に触れ、親しんでもらうことができた。	幼児保育課
131-16	各種イベントでの園児の作品展示	園児の制作した作品や絵を展示する。	各種イベントでの園児の作品展示することで文化に親しむ機会を与える。	—	—	—	—		各種イベントでの園児の作品展示を行った。	A	各種イベントで、園児の作品を展示することで、芸術文化に親しんでもらうことができた。	幼児保育課
131-17	子育て応援フェア	・歴史文化の継承に取り組んでいる行事等を紹介する。 ・地域の民話の読み聞かせや、参加者が身体、歌、言葉で表現して遊ぶ。	高砂市市政70周年記念事業とタイアップして子育て応援フェアを開催し、園の行事等を紹介する。	—	—	—	—		子育て応援フェアは中止となったが、市内公立・民間のこども園等のこどもたちのクリスマスに関する制作物を市ノ池公園研修室で展示した。	A	子育て応援フェアは中止となったが展示を通じて各こども園の取り組みを伝えることができた。	幼児保育課

事業番号	令和6年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算(千円)	決算(円)	情報発信					
131-18	高砂市少年少女合唱団	毎月3回の練習を基本とし、年1回の定期演奏会を開催。各イベントに出演する。	合唱を通じて団員相互の親睦をはかり、音楽性を高め、情操豊かな青少年少女を育成する。	毎月3回の練習と各イベント出演5回、年1回の定期演奏会を開催	864	864,000	ホームページ		毎月3回以上練習し、3月には定期演奏会を開催した。また、地域のイベントである万灯祭をはじめ、市民音楽祭や公民館まつりに参加した。	A	目標どおり実施することができた。	生涯学習課
131-19	未就園児親子サークル活動	「体験保育らんらん」や「すこやかグループ」の活動を通して子育てサークルを育成する。	地域の子どもとその親が集い、交流しながら季節の伝統行事やわらべ歌等の伝承遊びに触れ、興味や関心を高める。自主的な仲間づくりを行い、子育てサークルへと発展させていく。	体験保育2回 すこやか6グループ5 4回	—	—	・広報たかさご ・ホームページ ・高砂ナビ ・子育て情報誌あそぼ ・各事業でのPR		体験保育らんらん3回 地域交流事業2回 すこやかグループ6グループ46回	A	子育てサークルを育成する活動の中で、季節の伝統行事やわらべ歌等に触れ、興味や関心を高めることができた。また、同年齢のこどもを持つ親子同士の交流を深めることができた。	子育て支援課
131-20	子育て支援センターの各事業	つどいの広場、遊びのキャラバン、サークル交流会を実施する。	各支援センターで開催のつどいの広場を毎月、地域交流センターや他施設で開催し地域の親子支援を強化して実施する。親子各事業の中で、季節行事や伝統的な遊びを取り入れて実施する。	つどいの広場127回 遊びのキャラバン16回 サークル交流会5回	—	—	・広報たかさご ・ホームページ ・高砂ナビ ・子育て情報誌あそぼ ・各事業でのPR		つどいの広場48回 地域DEつどい55回 遊びのキャラバン12回 サークル交流会5回 サークルOB会1回	A	各季節の中で季節行事や伝統的な遊びに触れ、興味や関心を高めることができた。地域の未就園児親子の繋がりをづくり、子育てについての情報交換や交流を深めることができた。	子育て支援課
131-21	キッズクラブ	陸上競技場等で、陸上、絵画、音楽等の活動を行う。	陸上競技場等で、陸上、絵画、音楽等の活動を行う。	遊びを通じて基礎体力を養うとともに、伝承遊び等を取り入れ、文化・スポーツ両面から活動する場を設ける。	—	—	ホームページ	○	月2回実施し、陸上の他、老人会との交流で高砂の歴史を学んだり、とんど体験、餅つき等、文化活動も行った。	A	伝承遊びの他、様々な活動を取り入れ、文化・スポーツ両面から活動する場を設けることで地域文化の関心を高めることができた。	文化スポーツ課 (スポーツ少年団)

事業番号	令和6年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算(千円)	決算(円)	情報発信					
131-22	読み聞かせボランティア	読み聞かせボランティアの募集、登録を行い、子どもたちを対象とした読み聞かせなどの活動を実施する。	子どもたちに本の楽しさを伝え、読書活動を推進するため、読み聞かせボランティアを募集し、その活用を図る。	登録ボランティアによる読み聞かせ活動、勉強会の実施(各月2回)	0	0	広報ホームページ		勉強会を月に2回以上実施した。	A	登録ボランティアの活動を援助し、子どもたちに本の楽しさを伝えることができた。	生涯学習課
131-23	お話グループによる絵本の読み聞かせ	おはなしルームを開設し、絵本に親しみ、親子の交流を深める。	おはなしルームを通して、親子で絵本や昔話に親しみ、興味や関心を高める。年1回、読み聞かせ講座を開催し子どもの発達に応じた絵本の紹介や絵本を通して親子の交流や愛着形成を深める。☑	おはなし会年12回 読み聞かせ講座年1回	—	—	・広報たかさご ・ホームページ ・高砂ナビ ・子育て情報誌あそぼ ・各事業でのPR		おはなし会12回 読み聞かせ講座1回	A	おはなし会を通して、親子で絵本や昔話に親しみ、興味や関心が高まった。読み聞かせ講座を開催し、子どもの発達に応じた絵本の紹介を通して、親子の交流や愛着形成を深めることができた。	子育て支援課
131-24	「えほんのじかん」「おはなし会」	読み聞かせボランティアが、幼児から小学校低学年の児童を対象に、絵本や物語の読み聞かせ、ストーリーテリング等を行う。	子どもたちに本の楽しさを伝え、子どもの想像力を豊かにし、読書を通して心の育成を図る。	・えほんのじかん 月1回 ・おはなし会 月1回	0	0	広報ホームページ		えほんのじかんを月1回、おはなし会を月2回実施した。	A	ボランティアによるストーリーテリングを通して、子どもたちに本の楽しさを伝えられた。	生涯学習課(図書館)
131-25	子ども会リーダー育成研修会	団体行動の中で、さまざまな体験活動を行う。	体験活動を通して、他校区の子ども会リーダーとの交流を深める。	年4回	—	—	×(外郭団体)		年4回実施し、延べ人数小学生97人、中学生9人が参加した。	A	4回の体験活動を通して、小・中学生が交流を深めることができた。	生涯学習課
131-26	青少年健全育成事業	文化活動を通して、青少年の異世代交流を行う。	異年齢交流、異世代交流による地域活動を推進する。	異世代交流を図る事業を実施する。	2,600	2,600,000	×(外郭団体)		異世代交流事業として、クリーンキャンペーンやグランドゴルフ大会等を実施した。	A	異世代交流を図ることで、青少年が地域の文化に親しみ、関心を高めることができた。	生涯学習課
131-27	中学生サイエンスキャンプ	明石高専の教員を講師に招き、中学生を対象にした理数講座を実施する。	理科・数学の知識、理解を深め、活用する能力を磨く。	年1回	0	0	広報ホームページ		理数系講座・実験を行う教室を開催し、中学生10名が参加した。	A	学校の授業では体験できない実験や解説を受け、科学への興味・関心を育むことができた。	生涯学習課
131-28	自然観察会	ネイチャーゲームを通して、見る・聞く・触るなど自然を体験する。	自然観察等を行い、環境保全の意識向上を目指す。	年1回	38	20	広報たかさご、チラシ		11月24日、向島公園及び高砂海浜公園にて、17名が参加した	A	目標通り実施できたため。	環境政策課

事業番号	令和6年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算(千円)	決算(円)	情報発信					
131-29	県民交流広場等での作品展示	園児の制作した作品や絵を展示する。	身近なコミュニティ施設などを文化活動の発表の場に有効利用する。	身近な公共施設を文化活動の場に利用する。	—	—	—		園児の制作した作品や絵を市民病院等で展示を行った。	A	身近なコミュニティ施設を発表の場として活用し、園児たちに芸術作品の創造と発表する機会を提供できた。	幼児保育課
131-30	企業主催の芋掘り	保育園・幼稚園・こども園・小学校・児童学園が合同で、芋の苗植えや収穫を体験する。	地域企業とタイアップした行事を通じて文化活動を推進する。	地域企業の協力を得て芋の苗付けから収穫までを体験する。	—	—	—		地域企業の協力を得て芋の苗付けから収穫までを体験した。	A	地域企業の協力を受け、園児たちが芋の苗付けから収穫までを体験することができた。	幼児保育課
131-31	企業主催行事への参加	保・こ・幼・小・児童学園が、芋の苗植えや収穫をなど様々なイベントを体験する。	地域企業とタイアップした行事を通じて文化活動を推進する。	地域企業の協力を得て芋の苗付けから収穫までを体験する。	—	—	—		総合的な学習の時間を活用して「ふるさと高砂学」を実施した。	A	地域企業とタイアップした行事を実施し、文化活動を推進した。	学校教育課
131-32	施設見学	高砂市・加古川市・稲美町・播磨町の小学校を対象に施設見学を受け入れる。	エコクリーンピアはりまの見学を通じて、ごみの減量や地球の環境について考える機会を提供する。	申込みのあった小学校を受け入れる。	—	—	ホームページ	○	申込みのあった小学校を受け入れた。 (35校2742名 内高砂市5校339名)	A	申込みのあった小学校はすべて受け入れ、ごみの減量や地球の環境について考える機会を提供した。	エコクリーンピアはりま
131-33	環境学習リサイクル講座	環境学習リサイクル講座を開催する。	楽しく体験・学習することができる環境学習リサイクル講座を通じて、一人ひとりが環境問題やごみの減量化・再資源化に対する意識を高めることを目的とする。	年34回	—	—	広報たかさご、ホームページ、Facebook	○	年34回開催し、延べ1,027人(内高砂市民 延べ368人)の参加があった。	A	目標どおり年34回開催し、環境問題やごみの減量化・再資源化について考える機会を提供した。	エコクリーンピアはりま
2 若者世代の文化芸術活動支援												

事業番号	令和6年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算(千円)	決算(円)	情報発信					
132-01	高砂文化教室「高砂学」	市民講師による歴史文化の講座、野外活動を行う。	高砂の歴史や文化について学ぶ機会を設ける。	活動編5回 講座編1回 寺子屋編5回 謡曲編4回	82	37,497	チラシの配布、広報たかさご、報道機関、ホームページ、Facebook	○	活動編6回、講座編2回、寺子屋編5回、謡曲編4回開催し、173人が参加した。当日の様子をホームページに掲載することにより、高砂の偉人や歴史等について幅広く知ってもらうことができた。	A	各講座で高砂の歴史や文化について理解を深めることができた。	文化スポーツ課
132-02	読み聞かせボランティア	読み聞かせボランティアの募集、登録を行い、子どもたちを対象とした読み聞かせなどの活動を実施する。	子どもたちに本の楽しさを伝え、読書活動を推進するため、読み聞かせボランティアを募集し、その活用を図る。	登録ボランティアによる読み聞かせ活動、勉強会の実施(各月2回)	0	0	広報ホームページ	○	勉強会を月に2回以上実施した。	A	登録ボランティアの活動を援助し、子どもたちに本の楽しさを伝えることができた。	生涯学習課(図書館)
132-03	お話グループによる絵本の読み聞かせ	おはなしルームを開設し、絵本に親しみ、親子の交流を深める。	おはなしルームを通して、親子で絵本や昔話に親しみ、興味や関心を高める。年1回、読み聞かせ講座を開催し子どもの発達に応じた絵本の紹介や絵本を通して親子の交流や愛着形成を深める。☒	おはなし会年12回 読み聞かせ講座年1回	—	—	・広報たかさご ・ホームページ ・高砂ナビ ・子育て情報誌あそぼ ・各事業でのPR	○	おはなし会12回 読み聞かせ講座1回	A	おはなし会を通して、親子で絵本や昔話に親しみ、興味や関心が高まった。読み聞かせ講座を開催し、子どもの発達に応じた絵本の紹介を通して、親子の交流や愛着形成を深めることができた。	子育て支援課
132-04	「えほんのじかん」「おはなし会」	読み聞かせボランティアが、幼児から小学校低学年の児童を対象に、絵本や物語の読み聞かせ、ストーリーテリング等を行う。	子どもたちに本の楽しさを伝え、子どもの想像力を豊かにし、読書を通して心の育成を図る。	・えほんのじかん 月1回 ・おはなし会 月1回	0	0	広報ホームページ		えほんのじかんを月1回、おはなし会を月2回実施した。	A	ボランティアによるストーリーテリングを通して、子どもたちに本の楽しさを伝えられた。	生涯学習課(図書館)
132-05	行事開催時における各団体の紹介	行事のオープニング等で文化団体を紹介する。	文化団体の活動の周知を図る。	随時	0	0	チラシの配布		高砂市役所ロビーコンサート及び高砂市美術展ロビーコンサート、「高砂学」において、文化団体の行事紹介を行った。	A	各行事において、団体の活動を周知できた。	文化スポーツ課

事業番号	令和6年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算(千円)	決算(円)	情報発信					
132-06	文化団体のコラボレーション	さまざまな文化団体のコラボレーションの企画や団体間の調整を行う。	コラボレーションすることで、他団体との交流や新たな文化活動への発展を促す。また、多方面から高砂市を紹介する。	1回	0	0	ポスター等の展示、チラシの配布、広報たかさご、報道機関、ホームページ、Facebook	○	「市美術展」において、美術作品を背景にロビーコンサートを実施した。	A	コラボレーションすることで、多くの来場者を呼び込み、新たな文化発展につながった。	文化スポーツ課
施策4 謡曲「高砂」に触れる機会の充実												
1 子ども達が謡曲「高砂」に触れる機会の充実												
141-01	高砂文化教室「高砂学」	市民講師による歴史文化の講座、野外活動を行う。	高砂の歴史や文化について学ぶ機会を設ける。	活動編5回 講座編1回 寺子屋編5回 謡曲編4回	82	37,497	チラシの配布、広報たかさご、報道機関、ホームページ、Facebook	○	活動編6回、講座編2回、寺子屋編5回、謡曲編4回開催し、173人が参加した。当日の様子をホームページに掲載することにより、高砂の偉人や歴史等について幅広く知ってもらうことができた。	A	各講座で高砂の歴史や文化について理解を深めることができた。	文化スポーツ課
141-02	高砂こども狂言ワークショップ	認定こども園、幼稚園、保育園の5歳児を対象に、こども狂言ワークショップ等を実施する。	認定こども園、幼稚園、保育園児を対象に、古典芸能である能狂言を体験する機会を設ける。	14回	1,500	1,500,000	報道機関	○	年12回実施した。園児生徒含め535人が参加した。	A	5歳児の園児を対象にこども狂言ワークショップを実施し、能狂言を体験する機会を与えることができた。	文化スポーツ課
141-03	子ども仕舞教室	子ども対象に仕舞教室を実施し、高砂観月能などの能舞台で披露する。	募集記事を広報たかさごに掲載することにより、活動を支援する。伝統文化である能楽に親しみ、ふるさとを愛する心を育む。	1回	0	0	広報たかさご	○	子ども仕舞出演者募集について広報を行い、仕舞教室を実施し、高砂神社能舞台で披露した。	A	子ども達が伝統文化を体験する機会を通し、ふるさとを愛する心を育めた。	文化スポーツ課 (高砂こども仕舞教室実行委員会)
141-04	「ふるさと高砂学」の学習	外部講師による謡曲「高砂」の学習をはじめ、高砂の特産物や今昔等についての学習を行う。	伝統や文化に関する教育を計画的に実施し、ふるさと高砂を愛する心を育てる。	総合的な学習の時間を活用し「ふるさと高砂学」を実施する。	—	—	—	○	総合的な学習の時間を活用して「ふるさと高砂学」を実施した。	A	伝統や文化に関する教育を計画的に実施し、ふるさと高砂を愛する心を育てることができた	学校教育課

事業番号	令和6年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算(千円)	決算(円)	情報発信					
141-05	謡曲「高砂」の指導	専門家に依頼し、学校で謡曲「高砂」を指導する。	謡曲「高砂」に親しむ機会を設ける。	16回	80	80,000	—	○	専門講師を招き、謡曲「高砂」学習を各校1回ずつ、合計16回実施した。	A	対面による実施をすることができた。謡曲「高砂」に親しむ機会を設けることができた。	学校教育課
141-06	高砂観月能	高砂神社能舞台で実施し、謡曲「高砂」ゆかりの地をPRする。	高砂観月能の認知度を向上し、支援する。	—	—	—	—	○	高砂神社の能舞台での高砂観月能開催を支援できた。	A	謡曲「高砂」ゆかりの地として、高砂神社をPRできた。	シティプロモーション室 (高砂観月能の会)
2 市民が謡曲「高砂」を学び、知る機会の充実												
142-01	高砂文化教室「高砂学」	市民講師による歴史文化の講座、野外活動を行う。	高砂の歴史や文化について学ぶ機会を設ける。	活動編5回 講座編1回 寺子屋編5回 謡曲編4回	82	37,497	チラシの配布、広報たかさご、報道機関、ホームページ、Facebook	○	活動編6回、講座編2回、寺子屋編5回、謡曲編4回開催し、173人が参加した。当日の様子をホームページに掲載することにより、高砂の偉人や歴史等について幅広く知ってもらうことができた。	A	各講座で高砂の歴史や文化について理解を深めることができた。	文化スポーツ課
142-02	行事において謡曲「高砂」を活用	市制施行記念式典等行事のオープニングで謡曲「高砂」を謡う、もしくは音源を流す。	謡曲「高砂」に親しむ機会を設ける。	4回	30	30,000	広報たかさご報道機関		市制施行70周年記念式典等の行事で、謡曲合唱団たかさごの皆様が謡曲「高砂」を謡っていただき、会場全員での大合唱も行うことができた。	A	目標回数を達成し、市内外の皆様に親しむ機会を提供できた。	秘書室
142-03	行事において謡曲「高砂」を活用	行事のオープニングや高砂文化教室「高砂学」で謡曲「高砂」を謡う。	謡曲「高砂」に親しむ機会を設ける。	「高砂学」4回 会議前2回	0	0	—		「高砂学」謡曲編を4回開催し、参加者が謡えるようになった。また、文化振興審議会、文化連盟総会の前に委員全員でCDを清聴した。	A	高砂学謡曲編以外にも謡曲を聴く機会を設けることで、ふるさと「高砂」への愛着と誇りを育てた。	文化スポーツ課

事業番号	令和6年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算(千円)	決算(円)	情報発信					
142-04	高砂こども狂言ワークショップ	認定こども園、幼稚園、保育園の5歳児を対象に、こども狂言ワークショップ等を実施する。	認定こども園、幼稚園、保育園児を対象に、古典芸能である能狂言を体験する機会を設ける。	14回	1,500	1,500,000	報道機関	○	年12回実施した。園児生徒含め535人が参加した。	A	5歳児の園児を対象にこども狂言ワークショップを実施し、能狂言を体験する機会を与えることができた。	文化スポーツ課
142-05	子ども仕舞教室	子ども対象に仕舞教室を実施し、高砂観月能などの能舞台で披露する。	募集記事を広報たかさごに掲載することにより、活動を支援する。伝統文化である能楽に親しみ、ふるさとを愛する心を育む。	1回	0	0	広報たかさご	○	子ども仕舞出演者募集について広報を行い、仕舞教室を実施し、高砂神社能舞台で披露した。	A	子ども達が伝統文化を体験する機会を通し、ふるさとを愛する心を育めた。	文化スポーツ課 (高砂こども仕舞教室実行委員会)
142-06	高砂観月能	高砂神社能舞台で実施し、謡曲「高砂」ゆかりの地をPRする。	高砂観月能の認知度を向上し、支援する。	—	—	—	—	○	高砂神社の能舞台での高砂観月能開催を支援できた。	A	謡曲「高砂」ゆかりの地として、高砂神社をPRできた。	シティプロモーション室 (高砂観月能の会)
142-07	ふれあいの祭典ひょうご民俗芸能祭	県内に伝わる民俗芸能の舞台を披露する。	市民の民俗芸能への関心を高め、交流の輪を広げる。	1回	600	458,284	チラシ、ポスター、広報たかさご、報道機関、ホームページ	○	「ひょうご民俗芸能祭in高砂」を開催し、430人が来場した。	A	県内の民俗芸能団体を招き、市内団体及び他地域の団体の芸能を紹介し、市民の民俗芸能への関心を高められた。	文化スポーツ課
基本目標2 文化芸術活動の活性化を応援します												
施策1 活動する個人や団体の活動推進												
1 市民、団体の自主的な文化活動の支援												
211-01	子ども会リーダー育成研修会	団体行動の中で、さまざまな体験活動を行う。	体験活動を通して、他校区の子ども会リーダーとの交流を深める。	年4回	—	—	×(外郭団体)		年4回実施し、延べ人数小学生97人、中学生9人が参加した。	A	4回の体験活動を通して、小・中学生が交流を深めることができた。	生涯学習課
211-02	青少年健全育成事業	文化活動を通して、青少年の異世代交流を行う。	異年齢交流、異世代交流による地域活動を推進する。	異世代交流を図る事業を実施する。	2,600	2,600,000	×(外郭団体)		異世代交流事業として、クリーンキャンペーンやグランドゴルフ大会等を実施した。	A	異世代交流を図ることで、青少年が地域の文化に親しみ、関心を高めることができた。	生涯学習課

事業番号	令和6年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算(千円)	決算(円)	情報発信					
211-03	文化まつり事業	文化連盟加盟団体が文化まつり事業を実施する。	それぞれの団体の活動を発表することにより、文化を育て、伝承していく。	15団体	792	792,000	チラシ等の配布、広報たかさご、報道機関、ホームページ、Facebook		文化連盟加盟団体(15団体)が行う事業に対し、補助金を交付し、広報を行った。	A	加盟団体の文化活動を支援することができた。	文化スポーツ課(文化連盟)
211-04	高砂市民合唱団	月4回の練習を基本とし、発表会・研究会の開催する。	団員相互間の親睦と研鑽をはかると共に市民の文化振興に寄与する。	月4回の練習を基本とし、ボランティア活動20日と各イベント出演2回	413	412,800	各地域交流センター掲示板		月4回練習し、11月には市民音楽祭に参加した。2月から3月にかけてボランティア活動に尽力した。	A	目標どおり実施することができた。	生涯学習課
211-05	行事開催時における各団体の紹介	行事のオープニング等で文化団体を紹介する。	文化団体の活動の周知を図る。	随時	0	0	チラシの配布	○	高砂市役所ロビーコンサート及び高砂市美術展ロビーコンサート、高砂文化教室「高砂学」において、文化団体の行事紹介を行った。	A	各行事において、団体の活動を周知できた。	文化スポーツ課
211-06	高砂市文化振興審議会	文化事業の進捗状況や次年度事業の検討を行う。	文化振興実施計画等、基本方針に付随する事項について調査審議する。	2回	187	132,535	ホームページ		文化振興審議会を2回実施し、文化事業の進捗状況や次年度事業の検討を行った。	A	文化事業の進捗管理及び次年度事業の検討を行った。文化振興によるまちづくりを総合的かつ計画的に推進することができた。	文化スポーツ課
211-07	文化財審議委員会	市文化財保護条例に基づき、文化財の指定、保存及び活用について審議する。	文化財の保護を図る。	年3回	235	133,220	—		2回審議委員会を開催し、文化財保護等について審議を行った。	A	指定文化財や保護対象の文化財に関する指導を得て、より良い保存及び活用を図ることができた。	生涯学習課

事業番号	令和6年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算(千円)	決算(円)	情報発信					
211-08	文化会館の優先利用及び利用料金の減免	・文化まつり事業については、優先利用、利用料金の減免をする。 ・文化連盟加盟団体の行う事業は、利用料金の減免をする。	優先利用、利用料金の減免により、文化活動を行う団体を支援する。	15事業	—	—	—		文化連盟加盟団体の実施する事業について、文化会館等の優先利用、利用料金の減免、施設予約の調整等を行った。	A	文化会館等の優先利用等を行うことにより、加盟団体の文化活動を支援することができた。	文化スポーツ課
211-09	文化連盟等への補助金	①文化まつり事業として、文化連盟及び加盟団体が行う事業に対し、補助金を交付する。 ②市制70周年記念事業として、文化連盟及び加盟団体が行う事業に対し、補助金を交付する。	各文化活動を支援することにより、文化振興を図る。	①15団体 ②4団体	①792 ②2,100	①792,000 ②2,100,000	ホームページ		①文化連盟加盟団体(15団体)が行う事業に対し、補助金を交付した。 ②加盟団体のうち4団体に市制70周年記念事業のための補助金を交付した。	A	加盟団体の文化活動および市制70周年記念事業に係る文化活動を支援することができた。	文化スポーツ課
211-10	市民提案型地域協働推進事業「夢の代」補助金	市民が主体的、自主的に行う公益活動に対し補助金を交付する。	市民の個性を活かす市民参画都市高砂をめざし、市民の豊かな発想による魅力的なまちづくりを推進するとともに、市民活動のさらなる活性化と地域力の向上を図る。	市制70周年記念事業：2件 地域活性化事業：2件 活動団体支援事業：4件 団体設立支援事業：5件	3,050	2,451	広報たかさごホームページ		市制70周年記念事業：2件 地域活性化事業：2件 活動団体支援事業：4件 団体設立支援事業：2件	A	市民が主体的、自主的に行う公益活動に対し、補助金を交付し、市民活動の活性化と地域力の向上を図ることができた。	地域振興課
211-11	障害者交流事業補助金	障がい者とその他の市民とが交流して行うスポーツ及びレクリエーション活動等の事業に対し、補助金を交付する。	障がい者に対する理解と認識を深め、障がい者の福祉増進を図る。	1件	600	0	ホームページ		0件	B	補助金要綱を改正し、令和7年4月1日から補助対象事業を拡充する。	障がい福祉課

事業番号	令和6年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算(千円)	決算(円)	情報発信					
211-12	後援申請の案内、承認	活動団体のイベント等に対して、後援申請の案内及び承認を行う。	学術、文化、スポーツ及び福祉等に関する事業を行う団体に対し、市の後援名義の使用を承認することによりその事業を奨励し、学術、文化及びスポーツの振興並びに福祉の増進等に資することを目的とする。	申請に応じて	0	0	ホームページ	承認件数127件	A	学術、文化、スポーツ及び福祉等に関する事業を行う団体に対し、市の後援名義の使用を承認することによりその事業を奨励し、学術、文化及びスポーツの振興並びに福祉の増進等に資することができた。	総務課	
211-13	後援申請の案内	活動団体のイベント等に対して、後援申請の案内及び承認を行う。	市民の幅広い参加教育行政への寄与	申請に応じて	0	0	ホームページ	承認件数58件	A	申請に応じて承認している。	生涯学習課	
211-14	後援申請の案内	活動団体のイベント等に対して後援申請の案内を行う。	申請方法や申請場所を案内することで、手続きが円滑に行えるようにする。	随時	0	0	—	各種文化団体に対して、後援申請の案内を行った。	A	文化連盟加盟団体や来庁者に案内し、団体の文化活動の支援することができた。	文化スポーツ課	
211-15	各種団体等の連絡会議	各種文化関係団体等の会議の実施や行政との連絡調整等を行う。	各種文化関係団体等の行う文化活動への支援や協力・連携を図る。	1回	0	0	—	文化連盟等、各種文化団体の会議の開催を支援し、行政との連絡調整を行った。	A	会議等の開催の支援や連携を行うことで、各種文化関係団体の運営を円滑に進めることができた。	文化スポーツ課	
211-16	指定管理者との連携	施設管理や実施事業等について連携を図る。	施設管理や実施事業等について連携を図ることにより、文化団体が活動しやすい環境づくりや多様な文化事業を展開する。	・会議 月1回 ・運営委員会 年1回 ・事業随時	0	0	—	(文化スポーツ課) 毎月1回文化会館連絡調整会議を行った。	A	(文化スポーツ課) 毎月会議を行い、施設管理や実施事業について連絡、調整を行うことで、文化団体が活動しやすい環境整備を図ることができた。	各課	
211-17	公益財団法人高砂市施設利用振興財団との連携	施設管理や実施事業等について連携を図る。	施設管理や実施事業等について連携を図ることにより、文化団体が活動しやすい環境づくりや多様な文化事業を展開する。	1件	0	0	—	財団、剣道連盟、美術協会が連携し、武蔵・伊織児童絵画・書道展を行った。	A	剣道大会と共に絵画・書道展を開催し、子ども達に芸術作品の創造と発表する機会を提供できた。	各課	

事業番号	令和6年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算(千円)	決算(円)	情報発信					
211-18	企業との連携	実施事業について、協力、連携を図る。	企業との連携を支援し、文化活動を通して地域の活性化を図る。	1件	0	0	報道機関		市美術展において神戸新聞社賞を設け、表彰状と盾を提供いただいた。	A	企業と連携し、市美術展の充実を図ることができた。	文化スポーツ課
211-19	企業との連携	実施事業について、協力、連携を図る。	たかさご万灯祭等、地元行事実施時に企業との連携を図る。	各種誘客イベントで企業との連携を図る	0	0	—		たかさご万灯祭において、カネカ、三菱製紙、神戸製鋼等地元企業が参加した。	A	行事等を通じて企業との連携が図れた。	シティプロモーション室
211-20	文化会館の施設整備	施設の整備を行う。	文化に接する場や練習、発表の場を整備、充実することにより、活動団体を支援する。	①指定管理者による小修繕 ②文化会館非常用発電機及び高圧機器の改修工事を行う。	①10,000 ②45,900	①10,000,000 ②42,559,000	—	○	①指定管理者による小修繕を行った。 ②文化会館非常用発電機改修工事を行った。	A	市民の文化活動を支援し、安全・安心に利用できるよう、計画的に文化施設の整備を行い、施設の適切な維持管理に努めた。	文化スポーツ課
211-21	東播磨文化団体連合会事業	各大会に参加する。	東播磨の各団体と合同で大会を実施し、文化交流をすることにより、活動を広げ、深める。	各大会に参加する。	0	0	チラシの配布、広報たかさご、報道機関、ホームページ、Facebook		「東播磨文化フェスティバル」、「東はりま芸能祭」等に参加した。	A	参加を通じて、東播磨地域や、県内他地域の文化団体との文化交流ができた。	文化スポーツ課 (文化連盟)
2 展示や発表など、成果を発表する機会の充実												
212-01	病院、福祉施設の活用	各種文化関係団体等の慰問の調整をする。	文化関係団体等の発表の場を増やす。	1件	—	—	未定	○	慰問への調整の問い合わせはなかった。	B	慰問への調整の問い合わせはなかった。	文化スポーツ課
212-02	高齢者大学での講座	高齢者を対象に生涯学習の場を提供するとともに、高砂市の歴史や伝統文化を学習する講座を設ける。	高齢者の学習要求にこたえ、健康の増進、教養及び生活文化、生きがいの向上を図る。	高砂市の歴史、文化に焦点を定め、カリキュラムを実施する。	200	180,000	ホームページ	○	高齢者を対象に、歴史や文化に関する学習を年16回実施した。	A	高砂の歴史や文化を主とした講座だけではなく、他のテーマの講座でも、高砂に関係した内容を取り扱うことが多くあった。	教育センター

事業番号	令和6年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算(千円)	決算(円)	情報発信					
212-03	文化まつり事業等各種イベントへの参加	保育園・幼稚園・学校等に対して、文化まつり事業等各種イベントへの参加を推進する。	市内の子どものために文化活動の発表の場を設け、感性を磨く機会とする。	1回	—	—	チラシの配布、広報たかさご、報道機関、ホームページ、Facebook	○	吹奏楽団の定期演奏会に、市内各中学校の吹奏楽部が参加した。	A	文化活動の場を設け、また大人の演奏を聴くことで感性を磨く機会となった。	文化スポーツ課(文化連盟)
212-04	文化まつり事業	文化連盟加盟団体が文化まつり事業を実施する。	それぞれの団体の活動を発表することにより、文化を育て、伝承していく。	15団体	792	792,000	チラシ等の配布、広報たかさご、報道機関、ホームページ、Facebook	○	文化連盟加盟団体(15団体)が行う事業に対し、補助金を交付し、広報を行った。	A	加盟団体の文化活動を支援することができた。	文化スポーツ課(文化連盟)
212-05	芸術鑑賞会、教育美術展、音楽会	小中学校において、芸術鑑賞会、教育美術展、音楽会を行う。	芸術鑑賞会や美術展、音楽会を行うことで、文化の関心を高める。	芸術鑑賞会や美術展、音楽会を行う。	—	—	—	—	教育美術展や各学校における音楽会等は通常通り開催することができた。	A	児童生徒が芸術に触れる機会を設けることができた。	学校教育課
212-06	合唱コンクール、文化祭	中学校において、合唱コンクール、文化祭を行う。	文化祭や合唱コンクールを計画的に実施することにより、文化に対する興味関心を高める。	文化祭や合唱コンクールを行う。	—	—	—	—	合唱コンクールや文化祭を通常通り実施することができた。	A	合唱コンクールや文化祭を実施し生徒の体験活動の充実に努めた。	学校教育課
212-07	高砂市少年少女合唱団	毎月3回の練習を基本とし、年1回の定期演奏会を開催。各イベントに出演する。	合唱を通じて団員相互の親睦をはかり、音楽性を高め、情操豊かな青少年を育成する。	毎月3回の練習と各イベント出演5回、年1回の定期演奏会を開催	864	864,000	ホームページ	○	毎月3回以上練習し、3月には定期演奏会を開催した。また、地域のイベントである万灯祭をはじめ、市民音楽祭や公民館まつりに参加した。	A	目標どおり実施することができた。	生涯学習課
212-08	高砂市民合唱団	月4回の練習を基本とし、発表会・研究会の開催する。	団員相互間の親睦と研鑽をはかると共に市民の文化振興に寄与する。	月4回の練習を基本とし、ボランティア活動20日と各イベント出演2回	413	412,800	各地域交流センター掲示板	○	月4回練習し、11月には市民音楽祭に参加した。2月から3月にかけてボランティア活動に尽力した。	A	目標どおり実施することができた。	生涯学習課
212-09	院内コンサート	患者や家族を対象に、職員による院内コンサートを実施する。	患者やその家族の方に癒しを提供する。	年3回実施	0	0	ホームページ、広報誌	○	予定どおり年3回実施できた。	A	年3回実施でき、満席であった。	市民病院

事業番号	令和6年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算(千円)	決算(円)	情報発信					
212-10	高砂市美術展	高砂市美術展を開催する。	美術作品を発表する場と、鑑賞する機会を設ける。	来場者数 1,700人 出品数 300点	3,379	2,594,412	ポスター等の展示、チラシの配布、広報たかさご、報道機関、ホームページ、Facebook	○	250点の作品出品があり、内184点を会場に展示した。3日間で1,310人が来場者した。	A	来場者数は目標を下回ったが、出品数は昨年度より15点増え、市美術展について認知度が高まった。優れた芸術作品に触れる機会を提供できた。	文化スポーツ課
212-11	防火ポスター	ポスターの募集を行う。	火災予防啓発	年1回	76	76,000	—		市内小学5、6年生を対象に防火ポスターを募集、大型商業施設に展示することで、広く火災予防を啓発することができた。	A	全国統一防火標語を題材としたポスターを大型商業施設に展示することで、多くの市民に火災予防をPRすることができた。	消防本部
212-12	交通安全ポスター	ポスターの募集を行う。	交通安全啓発	年1回	19	19,000	・市ホームページ ・市Facebook ・大型商業施設での掲示	○	市内各小学校から203点の応募があり、審査会で選考、38点を選考し大型商業施設で掲示し、内8点について高砂市文化会館で表彰を行った。	A	交通安全ポスターの募集を行い、審査を行った後、ポスターを大型商業施設で掲示し、子ども達に芸術作品の創造と発表する機会を提供できた。また、交通安全意識の高揚と交通ルールの遵守について多くの市民に対し周知することができた。	土木総務課
212-13	花と緑の写生コンクール	ポスターの募集を行う。	市内の小中学生を対象に、花や緑への関心を高める。	年1回	262	249,592	表彰者を神戸新聞へ掲載		年1回実施し、1840点の出品があった。	A	ポスターの応募を通して、子ども達に芸術作品の創造と発表する機会を提供できた。また、花や緑への関心を高めることができた。	道路公園課

事業番号	令和6年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算(千円)	決算(円)	情報発信					
212-14	選挙啓発ポスター	ポスターの募集を行う。	選挙啓発	年1回	37	20,458	各小中高校を通して情報提供を行っている。		市内小中学校から74点の応募があった。	A	ポスターの応募を通して、子ども達に芸術作品の創造と発表する機会を提供できた。また、児童、生徒の選挙への関心を高めることができた。	選挙管理委員会事務局
212-15	高砂マラソンプログラム	プログラムの表紙の募集を行う。	マラソンへの関心を高め、プログラムを通して高校生が美術作品を発表する機会を提供する。	年1回	—	—	—		県立高砂南高校美術部にプログラム表紙をデザインしてもらった。	A	市制70周年を記念しプログラムの表紙を制作してもらい、多くの人に対して作品を見てもらえる機会が提供できた。	文化スポーツ課
212-16	申義堂の活用	高砂市に保存継承されてきた文化財建造物を維持管理するとともに、一般公開し、関連する講演会・展示活動等を行う。	指定文化財として保存を図るだけでなく、公開等の活用を通じて、文化財保護を市民に周知・啓発する。	申義堂 土日祝日公開、平日利用の促進と関連イベントとの協働	1,153	1,109,846	ホームページ	○	土日祝日の一般公開や、平日の臨時公開を行った。利用者数は、個人2,274人、団体338人、計2,612人。	A	指定文化財を活用し、一般公開を行い、市内外の方に市の歴史・文化資源を周知・啓発することができた。	生涯学習課
212-17	旧入江家住宅の活用	高砂市に保存継承されてきた文化財建造物を維持管理するとともに、一般公開し、関連する講演会・展示活動等を行う。	指定文化財として保存を図るだけでなく、公開等の活用を通じて、文化財保護を市民に周知・啓発する。	旧入江家住宅 年1回公開	47,822	47,285,940	チラシ配布 ホームページ 広報たかさご	○	旧入江家住宅保存活用計画に基づき、蔵保存修理工事を実施し、見学会を年3回開催し計812人の参加があった。	A	文化財を保存するための工事を実施し、文化財活用のための公開事業にも取り組み、市内外の方に市の歴史・文化資源を周知・啓発することができた。	生涯学習課
212-18	市民ギャラリー「あいぽっと」の活用	分庁舎1階多目的スペースの一部を活動発表や展示の場として提供する。	市民の文化芸術活動や市民活動の向上を図る。また、市の行政情報の発信にも利用する。	10団体	0	0	広報たかさご ホームページ	○	20団体	S	市民団体が昨年度より増加し、多数の団体に利用してもらえたため。	地域振興課
212-19	文化会館展示スペースの活用	展示スペースを活用し、作品展示や高砂ゆかりの人物の紹介を行う。	空スペースを作品展示等のスペースとして有効活用する。	1件	0	0	—	○	高砂ゆかりの人物などの文化事業の展示を行った。	C	展示内容を新しくする案が文化会館とも協議したが、纏まらなかったため、新しい展示等に変えることができなかった。	文化スポーツ課

事業番号	令和6年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算(千円)	決算(円)	情報発信					
212-20	県民交流広場等での作品展示	園児の制作した作品や絵を展示する。	身近なコミュニティ施設などを文化活動の発表の場に有効利用する。	身近な公共施設を文化活動の場に利用する。	—	—	—	○	園児の制作した作品や絵を市民病院等で展示を行った。	A	身近なコミュニティ施設を発表の場として活用し、園児たちに芸術作品の創造と発表する機会を提供できた。	幼児保育課
212-21	作品展示スペースの設置、活用	各地域交流センターで作品を展示する。	作品展示により、地域の人に地域交流センターグループ活動の理解を深め、交流を図る。	随時	0	0	各交流センター展示スペース	○	各地域交流センターにおいて、活動団体の作品展示を行った。	A	掲げた目標通り事業を行うことができたため。	地域振興課
212-22	男女共同参画センターの活用	市民グループ(エッセイグループ)の活動支援及び場所の提供を行う。	男女共同参画センター市民グループの育成を推進する。	市民グループ活動支援のため開催場所の提供を行う。	0	0	—	○	毎月1回、活動場所の提供を行った。	A	活動場所の提供等の支援により、積極的なグループ活動が行われ、市民グループの育成を推進することができた。	人権推進課
212-23	学習成果、作品展示スペースの設置、活用	教育センター施設を利用し、成果物、作品を展示する。	成果物、作品を展示することにより、活動への理解を深めるとともに、活動できる人材を育てる。	年間で実施	—	—	ポスター等の展示、チラシの配布	○	教育センターで学園祭を開催し、多くの作品を展示した。	A	教育センターで学園祭を開催し、来場者から好評を得た。	教育センター
212-24	活動・発表場所の紹介	市内の文化施設や地域交流センターなど、活動・発表の場の紹介をする。	市内の文化施設や地域交流センターなど、活動・発表の場を紹介し、周知を図る。	随時	0	0	ホームページ	○	市内の文化施設での活動・発表の場について、ホームページ等で情報提供した。	A	市内の文化施設等における活動・発表の場を紹介し、市民の文化活動を支援することができた。	文化スポーツ課
212-25	活動・発表場所の紹介	市内の文化施設や地域交流センターなど、活動・発表の場の紹介をする。	市内の文化施設や地域交流センターなど、活動・発表の場を紹介し、周知を図る。	随時	0	0	ホームページ	○	各地域交流センターにおいて、活動内容等をホームページで紹介した。	A	掲げた目標通り事業を行うことができたため。	地域振興課
212-26	市民ギャラリーの紹介	市民ギャラリー等、展示場所の調査、紹介を行う。	文化施設やギャラリーなど、活動・発表の場の紹介をし、活動・発表の場を広げる。	随時	0	0	—	○	高砂市民ギャラリー等の紹介を行った。	B	今後、展示場所の調査も実施する。	文化スポーツ課

事業番号	令和6年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算(千円)	決算(円)	情報発信					
212-27	展示スペースの紹介	伊保地域交流センター展示スペース、展示場所の紹介を行う。	市民にも活動・発表の場の紹介をし、活動・発表の場を広げる。	随時	0	0	掲示板 ホームページ	○	11件	A	掲げた目標通り事業を行うことができたため。	地域振興課
212-28	ごみ減量化・再資源化ポスター	ポスターの募集を行う。	ごみの減量化と再資源化の意識向上を目的とする。	年1回	16	16,000	広報たかさご、ホームページ、Facebook	○	市内小学生を対象にごみ減量化・再資源化ポスターの募集を行い、68点の応募があった。入選作品のポスター展をイオン高砂店で実施し、市民に対し啓発した(11月7日~11月14日)。	A	多くの買い物客が訪れるイオン高砂店で入選作品の展示を実施することで、十分な啓発効果が得られた。	エコクリーンピアはりま
212-29	じょうとんバスポスター	ポスターの募集を行う。	市内小学生を対象にポスター募集を通じてじょうとんバスに親近感を持ってもらう。	年1回	247	202,890	ホームページ 各小学校へチラシ配布	○	4~6年生を対象に夏休みの宿題としてポスターの募集を行い、84作品の応募があった。	A	ポスターを創作することの喜び、じょうとんバスへの興味・関心を持ってもらうことができた	都市政策課
212-30	市役所ロビーコンサートの開催	市役所ロビーコンサートの開催を行う。	演奏家の発表及び育成の場を提供する。	年12回	0	0	ホームページ、広報たかさご、SNS等	○	年11回行い、市内の演奏家だけでなく市外の演奏家の発表の場を提供できた。	A	目標を少し下回ったが、徐々にロビーコンサートの認知度が広まってきており、来場者は平均で80人を超えた。演奏家より、他市より演奏可能時間が長いと、色々な曲を来場者に聴いてもらえるという感想もいただいた。	文化スポーツ課
212-31	ふれあいの祭典ひょうご民俗芸能祭	県内に伝わる民俗芸能の舞台を披露する。	市民の民俗芸能への関心を高め、交流の輪を広げる。	1回	600	458,284	チラシ、ポスター、広報たかさご、報道機関、ホームページ	○	「ひょうご民俗芸能祭in高砂」を開催し、430人が来場した。	A	県内の民俗芸能団体を招き、市内団体及び他地域の団体の芸能を紹介し、市民の民俗芸能への関心を高められた。	文化スポーツ課
施策2 人材の育成と活用												
1 次代を担う文化芸術活動の推進												

事業番号	令和6年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算(千円)	決算(円)	情報発信					
221-01	高砂文化教室「高砂学」	市民講師による歴史文化の講座、野外活動を行う。	高砂の歴史や文化について学ぶ機会を設ける。	活動編5回 講座編1回 寺子屋編5回 謡曲編4回	82	37,497	チラシの配布、広報たかさご、報道機関、ホームページ、Facebook	○	活動編6回、講座編2回、寺子屋編5回、謡曲編4回開催し、173人が参加した。当日の様子をホームページに掲載することにより、高砂の偉人や歴史等について幅広く知ってもらうことができた。	A	各講座で高砂の歴史や文化について理解を深めることができた。	文化スポーツ課
221-02	ママボランティア講座	ママボランティア講座を実施する。	子育て中の母親の力を活用し、支援センター事業の補助や講座開催時の託児等、子育て支援者の育成を行う。	年1回	—	—	・広報たかさご ・ホームページ ・高砂ナビ ・子育て情報誌あそぼ ・各事業でのPR		年1回講座を開催し、7名が参加し7名ボランティアとして育成した。	A	わらべうたや親子遊びなど身近な伝統文化に親しみ、子育てに活用することを学ぶ機会ができた。	子育て支援課
221-03	高砂市美術展	高砂市美術展を開催する。	美術作品を発表する場と、鑑賞する機会を設ける。	来場者数1,700人 出品数300点	3,379	2,594,412	ポスター等の展示、チラシの配布、広報たかさご、報道機関、ホームページ、Facebook	○	250点の作品出品があり、内184点を会場に展示した。3日間で1,310人が来場者した。	A	来場者数は目標を下回ったが、出品数は昨年度より15点増え、市美術展について認知度が高まった。優れた芸術作品に触れる機会を提供できた。	文化スポーツ課
221-04	文化まつり事業	文化連盟加盟団体が文化まつり事業を実施する。	それぞれの団体の活動を発表することにより、文化を育て、伝承していく。	15団体	792	792,000	チラシ等の配布、広報たかさご、報道機関、ホームページ、Facebook	○	文化連盟加盟団体(15団体)が行う事業に対し、補助金を交付し、広報を行った。	A	加盟団体の文化活動を支援することができた。	文化スポーツ課(文化連盟)
221-05	高砂市民合唱団	月4回の練習を基本とし、発表会・研究会の開催する。	団員相互間の親睦と研鑽をはかると共に市民の文化振興に寄与する。	月4回の練習を基本とし、ボランティア活動20日と各イベント出演2回	413	412,800	各地域交流センター掲示板	○	月4回練習し、11月には市民音楽祭に参加した。2月から3月にかけてボランティア活動に尽力した。	A	目標どおり実施することができた。	生涯学習課

事業番号	令和6年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算(千円)	決算(円)	情報発信					
221-06	市民ギャラリー「あいぽっと」の活用	分庁舎1階多目的スペースの一部を活動発表や展示の場として提供する。	市民の文化芸術活動や市民活動の向上を図る。また、市の行政情報の発信にも利用する。	10団体	0	0	広報たかさごホームページ	○	20団体	S	市民団体が昨年度より増加し、多数の団体に利用してもらうことができたため。	地域振興課
221-07	文化会館展示スペースの活用	展示スペースを活用し、作品展示や高砂ゆかりの人物の紹介を行う。	空スペースを作品展示等のスペースとして有効活用する。	1件	0	0	—	○	高砂ゆかりの人物などの文化事業の展示を行った。	C	展示内容を新しくする案が文化会館とも協議したが、纏まらなかったため、新しい展示等に変えることができなかった。	文化スポーツ課
221-08	作品展示スペースの設置、活用	各地域交流センターで作品を展示する。	作品展示により、地域の人に地域交流センターグループ活動の理解を深め、交流を図る。	随時	0	0	各交流センター展示スペース	○	各地域交流センターにおいて、活動団体の作品展示を行った。	A	掲げた目標通り事業を行うことができたため。	地域振興課
221-09	男女共同参画センターの活用	市民グループ(エッセイグループ)の活動支援及び場所の提供を行う。	男女共同参画センター市民グループの育成を推進する。	市民グループ活動支援のため開催場所の提供を行う。	0	0	—	○	毎月1回、活動場所の提供を行った。	A	活動場所の提供等の支援により、積極的なグループ活動が行われ、市民グループの育成を推進することができた。	人権推進課
221-10	学習成果、作品展示スペースの設置、活用	教育センター施設を利用し、成果物、作品を展示する。	成果物、作品を展示することにより、活動への理解を深めるとともに、活動できる人材を育てる。	年間で実施	—	—	ポスター等の展示、チラシの配布	○	教育センターで学園祭を開催し、多くの作品を展示した。	A	教育センターで学園祭を開催し、来場者から好評を得た。	教育センター
221-11	活動・発表場所の紹介	市内の文化施設や地域交流センターなど、活動・発表の場の紹介をする。	市内の文化施設や地域交流センターなど、活動・発表の場を紹介し、周知を図る。	随時	0	0	ホームページ	○	市内の文化施設での活動・発表の場について、ホームページ等で情報提供した。	A	市内の文化施設等における活動・発表の場を紹介し、市民の文化活動を支援することができた。	文化スポーツ課
221-12	活動・発表場所の紹介	市内の文化施設や地域交流センターなど、活動・発表の場の紹介をする。	市内の文化施設や地域交流センターなど、活動・発表の場を紹介し、周知を図る。	随時	0	0	ホームページ	○	各地域交流センターにおいて、活動内容等をホームページで紹介した。	A	掲げた目標通り事業を行うことができたため。	地域交流センター

事業番号	令和6年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算(千円)	決算(円)	情報発信					
221-13	市民ギャラリーの紹介	市民ギャラリー等、展示場所の調査、紹介を行う。	文化施設やギャラリーなど、活動・発表の場の紹介をし、活動・発表の場を広げる。	随時	0	0	—	○	高砂市民ギャラリー等の紹介を行った。	B	今後、展示場所の調査も実施する。	文化スポーツ課
221-14	展示スペースの紹介	伊保地域交流センター展示スペース、展示場所の紹介を行う。	市民にも活動・発表の場の紹介をし、活動・発表の場を広げる。	随時	0	0	掲示板 ホームページ	○	11件	A	掲げた目標通り事業を行うことができたため。	伊保地域交流センター
2 コーディネーター、ボランティアの活用												
222-01	高砂文化教室「高砂学」	市民講師による歴史文化の講座、野外活動を行う。	高砂の歴史や文化について学ぶ機会を設ける。	活動編5回 講座編1回 寺子屋編5回 謡曲編4回	82	37,497	チラシの配布、広報たかさご、報道機関、ホームページ、Facebook	○	活動編6回、講座編2回、寺子屋編5回、謡曲編4回開催し、173人が参加した。当日の様子をホームページに掲載することにより、高砂の偉人や歴史等について幅広く知ってもらうことができた。	A	各講座で高砂の歴史や文化について理解を深めることができた。	文化スポーツ課
222-02	高砂ゆかりの人物の顕彰	以下の事業を実施及び支援する。高砂文化教室活動編(宮本武蔵)の実施	市や団体が事業等を実施することにより、ゆかりの人物やその功績を周知する。	1回	7	5,460	チラシの配布、広報たかさご、報道機関、ホームページ、Facebook	○	高砂文化教室「高砂学」を実施した。活動編二天一流には16人、活動編まち歩きには19人が参加した。	A	高砂学の実施により、高砂ゆかりの人物の顕彰を行うことができた。	文化スポーツ課
222-03	夏休み親子歴史体験教室	夏休み期間中に、小学3~6年生を対象に、マガタマづくり・石割・高砂染めの体験活動を、親子で行う。	こどもが親子で歴史体験を行うことで、先人の知恵を学ぶ機会を設ける。	3回	—	—	チラシ配布	○	親子歴史体験教室を夏休みに3回実施した。石割体験20名、高砂染体験20名、紙衣づくり4名、計44名が参加した。	A	親子での歴史体験を通じて、高砂市の文化財について知ってもらうことができ、市民が地域の歴史へ興味・関心を抱く機会となった。	生涯学習課
222-04	自然観察会	ネイチャーゲームを通して、見る・聞く・触るなど自然を体験する。	自然観察等を行い、環境保全の意識向上を目指す。	年1回	38	20,000	広報たかさご、チラシ	○	11月24日、向島公園及び高砂海浜公園にて、17名が参加した	A	目標通り実施できたため。	環境政策課

事業番号	令和6年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算(千円)	決算(円)	情報発信					
222-05	謡曲「高砂」の指導	専門家に依頼し、学校で謡曲「高砂」を指導する。	謡曲「高砂」に親しむ機会を設ける。	16回	80	80,000	—	○	専門講師を招き、謡曲「高砂」学習を各校1回ずつ、合計16回実施した。	A	対面による実施をすることができた。謡曲「高砂」に親しむ機会を設けることができた。	学校教育課
222-06	歴史ガイドクラブによるまち歩き	歴史ガイドクラブにまち歩き案内を依頼する。	高齢者大学の生徒に対し、市内の史跡めぐりの授業を提供する。	歴史ガイドクラブに依頼することにより、市内の遺跡等の周知に努める。	—	—	—	○	目標4回を達成できた。	A	地元に住んでいる方でも、実際に歩いてみて初めて知ったというところがあり、楽しかったとの感想を頂いた。	各課
222-07	ウォーキングマップの活用	ウォーキングマップを活用し、交流ウォーキングを実施する。	交流ウォーキングにおいて、ウォーキングマップを活用することにより、歴史的遺産を紹介する。	1回	—	—	ポスター等の展示、チラシの配布	○	スポーツクラブ21交流ウォーキングを実施した。伊保地区をウォーキングマップを参考に踏破した。各地区のクラブ員123名が参加した。	A	交流ウォーキングにおいて、ウォーキングマップを活用することにより、歴史的遺産を紹介することができ、地域間交流が行えた。	文化スポーツ課(スポーツクラブ21)
222-08	読み聞かせボランティア	読み聞かせボランティアの募集、登録を行い、子どもたちを対象とした読み聞かせなどの活動を実施する。	子どもたちに本の楽しさを伝え、読書活動を推進するため、読み聞かせボランティアを募集し、その活用を図る。	登録ボランティアによる読み聞かせ活動、勉強会の実施(各月2回)	0	0	広報ホームページ	—	勉強会を月に2回以上実施した。	A	登録ボランティアの活動を援助し、子どもたちに本の楽しさを伝えることができた。	生涯学習課(図書館)
222-09	お話グループによる絵本の読み聞かせ	おはなしルームを開設し、絵本に親しみ、親子の交流を深める。	はなしルームを通して、親子で絵本や昔話に親しみ、興味や関心を高める。年1回、読み聞かせ講座を開催し子どもの発達に応じた絵本の紹介や絵本を通して親子の交流や愛着形成を深める。☒	おはなし会年12回 読み聞かせ講座年1回	—	—	・広報たかさご ・ホームページ ・高砂ナビ	○	おはなし会12回 読み聞かせ講座1回	A	おはなし会を通して、親子で絵本や昔話に親しみ、興味や関心が高まった。読み聞かせ講座を開催し、子どもの発達に応じた絵本の紹介を通して、親子の交流や愛着形成を深めることができた。	子育て支援課
222-10	「えほんのじかん」「おはなし会」	読み聞かせボランティアが、幼児から小学校低学年の児童を対象に、絵本や物語の読み聞かせ、ストーリーテリング等を行う。	子どもたちに本の楽しさを伝え、子どもの想像力を豊かにし、読書を通して心の育成を図る。	・えほんのじかん 月1回 ・おはなし会 月1回	0	0	広報ホームページ	○	えほんのじかんを月1回、おはなし会を月2回実施した。	A	ボランティアによるストーリーテリングを通して、子どもたちに本の楽しさを伝えられた。	生涯学習課(図書館)

事業番号	令和6年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算(千円)	決算(円)	情報発信					
222-11	図書館運営管理事業	高砂市立図書館名誉館長(歴史文化推進員)を配置し講演会等を実施する。	高砂市立図書館を活動拠点として歴史及び文化の振興又は啓発を促進する。	名誉館長講座とHOMETOWNゼミ(年8回)を実施	380	360,000	広報報道ホームページ	○	年間40回の講座とゼミを実施し、401人の参加があった。	A	講座やゼミを通して、歴史・文化を自ら学ぶ機会を提供し、地域の歴史・文化への関心を高めることができた。	生涯学習課(図書館)
222-12	たかさご万灯祭でのボランティア募集	高砂市民ボランティアの登録者に活動依頼を行い、キャンドル点灯に係る作業や歴史ガイドの活動を行う。	登録者に万灯祭への積極的な参加を促すことを目的とする。	3団体	0	0	ホームページ		登録団体(1団体)に、万灯祭でのボランティアに参加いただいた。	B	予定通り登録団体に募集をかけ、その結果、当初の目標より2団体少なかったため。引き続き、登録団体に積極的な参加を促していく。	地域振興課
222-13	学校のクラブ活動への指導者招聘	中学校の部活動指導を、外部の講師に委託する。	外部講師に委託することにより、専門的な技術指導を受ける機会とする。	中学校の希望に添って配置する。	2,475	2,450,000	—		中学校の希望に沿って19名配置した。	A	外部講師に委託することにより、専門的な技術指導を受けることができた。	学校教育課
222-14	中学生サイエンスキャンプ	明石高専の教員を講師に招き、中学生を対象にした理数講座を実施する。	理科・数学の知識、理解を深め、活用する能力を磨く。	年1回	0	0	広報ホームページ		理数系講座・実験を行う教室を開催し、中学生10名が参加した。	A	学校の授業では体験できない実験や解説を受け、科学への興味・関心を育むことができた。	生涯学習課
222-15	歴史史跡探訪	高齢者大学の生徒に対し、市内の史跡めぐりの授業を提供する。	歴史ガイドクラブに依頼することにより、市内の遺跡等の周知に努める。	随時	—	—	—	○	目標4回を達成できた。	A	地元の歴史や文化でも知らないことが多く、新たな発見があり興味深かったとの声があった。	教育センター
222-16	新任職員研修(高砂町まちあるき)	自らの足でまちを散策し、まちの魅力と課題を発見するとともに情報発信手法について学ぶ	シティプロモーション室との共同で市の魅力発信につながるよう、研修を実施する。	年1回	0	0	—		10月に高砂町でまちあるきを行った。	A	まちあるきでは、実際に自らの足で街を散策し、まちの魅力と課題を発見するとともに情報発信手法について理解を深めることができた。	人事課

事業番号	令和6年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算(千円)	決算(円)	情報発信					
222-17	観光ボランティアガイドの育成	本市を訪問される方に市の歴史・文化の魅力を楽しく・正確に伝えてもらえる観光ボランティアガイドの育成を図る。	本市を訪問される方に市の歴史・文化の魅力を楽しく・正確に伝える。	ガイド登録人数増	13,000	13,000,000(再掲)	ホームページ		ボランティアガイド登録人数12人	B	市の歴史・文化の魅力を伝えることができたが、登録人数を増やすことはできなかった。	シティプロモーション室(観光交流ビューロー)
施策3 文化芸術振興のための環境づくり												
1 文化芸術活動を行う場の充実												
231-01	高砂文化教室「高砂学」	市民講師による歴史文化の講座、野外活動を行う。	高砂の歴史や文化について学ぶ機会を設ける。	活動編5回 講座編1回 寺子屋編5回 謡曲編4回	82	37,497	チラシの配布、広報たかさご、報道機関、ホームページ、Facebook	○	活動編6回、講座編2回、寺子屋編5回、謡曲編4回開催し、173人が参加した。当日の様子をホームページに掲載することにより、高砂の偉人や歴史等について幅広く知ってもらうことができた。	A	各講座で高砂の歴史や文化について理解を深めることができた。	文化スポーツ課
231-02	高砂こども狂言ワークショップ	認定こども園、幼稚園、保育園の5歳児を対象に、こども狂言ワークショップ等を実施する。	認定こども園、幼稚園、保育園児を対象に、古典芸能である能狂言を体験する機会を設ける。	14回	1,500	1,500,000	報道機関	○	各園と日程調整を行い、年12回実施した。園児生徒含め535人が参加した。	A	5歳児の園児を対象にこども狂言ワークショップを実施し、能狂言を体験する機会を与えることができた。	文化スポーツ課
231-03	「ふるさと高砂学」の学習	外部講師による謡曲「高砂」の学習をはじめ、高砂の特産物や今昔等についての学習を行う。	伝統や文化に関する教育を計画的に実施し、ふるさと高砂を愛する心を育てる。	総合的な学習の時間を活用し「ふるさと高砂学」を実施する。	—	—	—	○	総合的な学習の時間を活用して「ふるさと高砂学」を実施した。	A	伝統や文化に関する教育を計画的に実施し、ふるさと高砂を愛する心を育てることができた	学校教育課
231-04	夏休み親子歴史体験教室	夏休み期間中に、小学3～6年生を対象に、マガタマづくり・石割・高砂染めの体験活動を、親子で行う。	こどもが親子で歴史体験を行うことで、先人の知恵を学ぶ機会を設ける。	3回	—	—	チラシ配布	○	親子歴史体験教室を夏休みに3回実施した。石割体験20名、高砂染体験20名、紙衣づくり4名、計44名が参加した。	A	親子での歴史体験を通じて、高砂市の文化財について知ってもらうことができ、市民が地域の歴史へ興味・関心を抱く機会となった。	生涯学習課

事業番号	令和6年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算(千円)	決算(円)	情報発信					
231-05	子ども仕舞教室	子ども対象に仕舞教室を実施し、高砂観月能などの能舞台で披露する。	募集記事を広報たかさごに掲載することにより、活動を支援する。伝統文化である能楽に親しみ、ふるさとを愛する心を育む。	1回	0	0	広報たかさご	○	子ども仕舞出演者募集について広報を行い、仕舞教室を実施し、高砂神社能舞台で披露した。	A	子ども達が伝統文化を体験する機会を通し、ふるさとを愛する心を育めた。	文化スポーツ課 (高砂子ども仕舞教室実行委員会)
231-06	読み聞かせボランティア	読み聞かせボランティアの募集、登録を行い、子どもたちを対象とした読み聞かせなどの活動を実施する。	子どもたちに本の楽しさを伝え、読書活動を推進するため、読み聞かせボランティアを募集し、その活用を図る。	登録ボランティアによる読み聞かせ活動、勉強会の実施(各月2回)	0	0	広報ホームページ	○	勉強会を月に2回以上実施した。	A	登録ボランティアの活動を援助し、子どもたちに本の楽しさを伝えることができた。	生涯学習課 (図書館)
231-07	お話グループによる絵本の読み聞かせ	おはなしルームを開設し、絵本に親しみ、親子の交流を深める。	おはなしルームを通して、親子で絵本や昔話に親しみ、興味や関心を高める。年1回、読み聞かせ講座を開催し子どもの発達に応じた絵本の紹介や絵本を通して親子の交流や愛着形成を深める。☑	おはなし会年12回 読み聞かせ講座年1回	-	-	・広報たかさご ・ホームページ ・高砂ナビ ・子育て情報誌あそぼ ・各事業でのPR	○	おはなし会12回 読み聞かせ講座1回	A	おはなし会を通して、親子で絵本や昔話に親しみ、興味や関心が高まった。読み聞かせ講座を開催し、子どもの発達に応じた絵本の紹介を通して、親子の交流や愛着形成を深めることができた。	子育て支援課
231-08	「えほんのじかん」「おはなし会」	読み聞かせボランティアが、幼児から小学校低学年の児童を対象に、絵本や物語の読み聞かせ、ストーリーテリング等を行う。	子どもたちに本の楽しさを伝え、子どもの想像力を豊かにし、読書を通して心の育成を図る。	・えほんのじかん 月1回 ・おはなし会 月1回	0	0	広報ホームページ	○	えほんのじかんを月1回、おはなし会を月2回実施した。	A	ボランティアによるストーリーテリングを通して、子どもたちに本の楽しさを伝えられた。	生涯学習課 (図書館)
231-09	市役所ロビーコンサートの開催	市役所ロビーコンサートの開催を行う。	演奏家の発表及び育成の場を提供する。	年12回	0	0	ホームページ、広報たかさご、SNS等	○	年11回行い、市内の演奏家だけでなく市外の演奏家の発表の場を提供できた。	A	目標を少し下回ったが、徐々にロビーコンサートの認知度が広まってきており、来場者は平均で80人を超えた。演奏家より、他市より演奏可能時間が長いため、色々な曲を来場者に聴いてもらえるという感想もいただいた。	文化スポーツ課
2	つながりの充実											

事業番号	令和6年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算(千円)	決算(円)	情報発信					
232-01	高砂文化教室「高砂学」	市民講師による歴史文化の講座、野外活動を行う。	高砂の歴史や文化について学ぶ機会を設ける。	活動編5回 講座編1回 寺子屋編5回 謡曲編4回	82	37,497	チラシの配布、広報たかさご、報道機関、ホームページ、Facebook	○	活動編6回、講座編2回、寺子屋編5回、謡曲編4回開催し、173人が参加した。 当日の様子をホームページに掲載することにより、高砂の偉人や歴史等について幅広く知ってもらうことができた。	A	各講座で高砂の歴史や文化について理解を深めることができた。	文化スポーツ課
232-02	行事開催時における各団体の紹介	行事のオープニング等で文化団体を紹介する。	文化団体の活動の周知を図る。	随時	0	0	チラシの配布	○	高砂市役所ロビーコンサート及び高砂市美術展ロビーコンサート、高砂文化教室「高砂学」において、文化団体の行事紹介を行った。	A	各行事において、団体の活動を周知できた。	文化スポーツ課
232-03	各種団体等の連絡会議	各種文化関係団体等の会議の実施や行政との連絡調整等を行う。	各種文化関係団体等の行う文化活動への支援や協力・連携を図る。	1回	0	0	—	○	文化連盟等、各種文化団体の会議の開催を支援し、行政との連絡調整を行った。	A	会議等の開催の支援や連携を行うことで、各種文化関係団体の運営を円滑に進めることができた。	文化スポーツ課
232-04	高砂市文化振興審議会	文化事業の進捗状況や次年度事業の検討を行う。	文化振興実施計画等、基本方針に付随する事項について調査審議する。	2回	187	132,535	ホームページ	○	文化振興審議会を2回実施し、文化事業の進捗状況や次年度事業の検討を行った。	A	文化事業の進捗管理及び次年度事業の検討を行った。 文化振興によるまちづくりを総合的かつ計画的に推進することができた。	文化スポーツ課
232-05	文化財審議委員会	市文化財保護条例に基づき、文化財の指定、保存及び活用について審議する。	文化財の保護を図る。	年3回	235	133,220	—	○	2回審議委員会を開催し、文化財保護等について審議を行った。	A	指定文化財や保護対象の文化財に関する指導を得て、より良い保存及び活用を図ることができた。	生涯学習課

事業番号	令和6年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算(千円)	決算(円)	情報発信					
232-06	企業との連携	実施事業について、協力、連携を図る。	企業との連携を支援し、文化活動を通して地域の活性化を図る。	1件	0	0	報道機関	○	市美術展において神戸新聞社賞を設け、表彰状と盾を提供いただいた。	A	企業と連携し、市美術展の充実を図ることができた。	文化スポーツ課
232-07	企業との連携	実施事業について、協力、連携を図る。	たかさご万灯祭等、地元行事実施時に企業との連携を図る。	各種誘客イベントで企業との連携を図る	0	0	—	○	たかさご万灯祭において、カネカ、三菱製紙、神戸製鋼等地元企業が参加した。	A	行事等を通じて企業との連携が図れた。	シティプロモーション室
3 多様な文化交流の促進												
233-01	翻訳・通訳ボランティアの登録及び派遣等	外国語の翻訳、通訳ボランティアを募集し、依頼により派遣等を行う。	外国籍の方の日常生活の支援や国際交流に関する公的機関の補助を行う。また、庁内や市内各団体の補助を行う。	登録20人 80件	—	—	広報たかさご、FaceBook, 協会ホームページ		約3件 ※現在外国人に関する対応はほぼ事務局職員でやっている。	A	翻訳ボランティアの調整、派遣により市内在住の外国人に対し、支援することができた。	文化スポーツ課 (国際交流協会)
233-02	ラトローブ市との姉妹都市交流	姉妹都市であるオーストラリアのラトローブ市訪問団の受入およびオンライン交流を実施する。	姉妹都市であるオーストラリアのラトローブ市と友好親善を深めるとともに、国際理解や関心を高める。	国際理解を深める。	—	—	—		ラトローブ市より有志訪問団が来日し、国際交流協会会員を交えて親善を深めた。また、米田小学校とタンジル・サウス・プライマリースクールがオンラインで交流した。	A	ラトローブ市訪問団には10月8日～12日の5日間高砂市にて高砂の文化に触れてもらった。また、オンライン交流の実施により改めて友好関係の維持・発展の意思を共有できた。	文化スポーツ課 (国際交流協会)
233-03	ALTの派遣 ※ALT: 外国語授業の補助を行う外国語指導助手 (Assistant of Language Teacher) の略語。	委託契約を締結した業者を通じてALTを派遣し、各小中学校で授業や事業を行う。	ALTと一緒に学習することで英語に興味を持ち学習意欲を高める授業を行う。	計画的に配置する。	49,302	49,302,000	—		16小中学校にALT9人を配置し、授業や交流を行った。	A	児童生徒はALTと一緒に学習することにより、英語に興味を持って意欲的に取り組むことができた。	学校教育課
233-04	トライやるウィークでの生徒受け入れ	市内中学校より生徒を受け入れ、国際交流の仕事について学ぶ機会を提供する。	国際交流の仕事を通じて、国際理解への関心を高める。	2人	—	—	—		松陽中学校の生徒を4人受け入れた。	S	松陽中学校の生徒4人の受入を行い、国際交流の仕事を通じて、国際理解への関心を高めた。	文化スポーツ課 (国際交流協会)

事業番号	令和6年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算(千円)	決算(円)	情報発信					
233-05	宍粟市との交流	宍粟市が実施する事業について、「広報たかさご」に掲載する。	宍粟市が実施する事業を市民に知らせ、参加者を募る。	1件	0	0	広報たかさご		1件	A	宍粟市が実施する事業について、広報掲載やチラシの配布を行った。	文化スポーツ課
233-06	国際文化交流会	市内在住の外国人を対象に和太鼓体験や味噌作り体験を行う。	体験を通じて市民と在日外国人の交流の場を提供し、日本文化への関心を高める。	各1回	—	—	通信ホームページ		実施なし	C	令和6年度は、「日本文化」に特化した事業は開催しなかった。	文化スポーツ課 (国際交流協会)
233-07	子どもインターナショナルデイキャンプ	小学生を対象にしたキャンプを実施する。	他地域の子どもや市内在住外国人ボランティアと共に、キャンプを通じて英語を楽しく学ぶ機会を提供する。	10人	—	—	広報たかさご、FaceBook, 協会ホームページ		他地域の子どもやALTと共にキャンプを実施した。参加者 児童19人、外国人ボランティア講師7人、日本人ボランティア1人	S	目標人数よりも多くの参加者に、キャンプを通じて英語を楽しく学ぶ機会を提供できた。	文化スポーツ課 (国際交流協会)
233-08	ラトロープ・デイ～国際交流バーベキュー～	日本人と在日外国人との交流バーベキューを行う。	バーベキューを通じて日本人と在日外国人との交流の場を提供し、多文化共生への関心を高める。	200人	—	—	広報たかさご、FaceBook, 協会ホームページ		参加者225人(うち外国人90人)	S	バーベキューを通じて日本人と在日外国人との交流の場を提供し、多文化共生への関心を高めることができた。	文化スポーツ課 (国際交流協会)
233-09	国際交流バス旅行	日本人と在日外国人のための1日バス旅行を実施する。	バス旅行を通じて、在日外国人との交流の場を提供する。	50人	—	—	広報たかさご、FaceBook, 協会ホームページ		参加者50人(うち外国人27人)	A	バス旅行を通して、日本人と在日外国人との交流の場を提供し、多文化共生への関心を高めることができた。	文化スポーツ課 (国際交流協会)
233-10	国際文化交流会(国際交流サロン)	外国籍の人と簡単な英語と日本語で毎回テーマを決めて会話する。	外国籍の人と会話することにより、相互の文化交流の機会を設ける。	毎月1回 延べ120人	—	—	—		参加者34人(うち外国人23人、日本人11人)	A	外国籍の人と会話することにより、お互いの文化の違いを知り、交流する機会を設けられた。	文化スポーツ課 (国際交流協会)

事業番号	令和6年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算(千円)	決算(円)	情報発信					
233-11	日本語教室	在日外国人が日本語を学ぶ機会を設ける。	外国籍の人が日本で生活するために必要最低限度の日本語を習得する場を設ける。	毎週2回	—	—	—		学習者約70人 毎週3回+サテライト教室週1回	S	既存の教室に來られない人たちのためのサテライト教室を試したところ、好評だったため、次年度から日本語教室の日数を増やすことが決定した。	文化スポーツ課 (国際交流協会)
233-12	語学講座 (韓国語・英会話)	日本人対象の語学講座	外国語とともに、外国の文化や歴史を学ぶ機会を設ける。	24人	—	—	—		韓国語23人、英会話17人の学習者参加があった。	S	目標人数よりも多くの参加があり、全授業を実施することができた。	文化スポーツ課 (国際交流協会)
233-13	国際文化交流会 (国際交流講演会)	外国人や外国に詳しい人等を講師として招き、講演会等を開催する。	外国文化について学ぶ機会を設ける。	年1回	—	—	—		多文化共生に関する講演会を2回実施した。 総参加者数 58人	S	外国文化について学ぶ機会を設け、多文化共生への関心を高めることができた。	文化スポーツ課 (国際交流協会)
233-14	たかさご万灯祭	歴史的景観形成地区に指定された高砂町をキャンドル等の灯りやジャズで演出し、高砂町の景観をPRする。	高砂町の景観をPRすることにより、まちの活性化を図る。	1回	3,000	3,000,000 (再掲)	ホームページ Facebook Instagram パンフレット	○	高砂町をキャンドル等の灯り、ジャズや灯りのオブジェなどで演出、高砂町の景観をPRした。(来場者約50,000人)	A	高砂町の景観のPRが図れた。	シティプロモーション室
233-15	たかさご万灯祭においてラトローブ市の紹介	たかさご万灯祭においてラトローブ市の紹介	海外姉妹都市のラトローブ市を紹介する。	年1回	—	—	—		ラトローブ市との交流に関するパネル展示を行った。 来場者 約500人	A	姉妹都市ラトローブ市について学ぶ機会を設け、相互理解を高めることができた。	文化スポーツ課 (国際交流協会)
施策4 謡曲「高砂」の普及												
1 謡曲「高砂」の活用												

事業番号	令和6年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算(千円)	決算(円)	情報発信					
241-01	高砂文化教室「高砂学」	市民講師による歴史文化の講座、野外活動を行う。	高砂の歴史や文化について学ぶ機会を設ける。	活動編5回 講座編1回 寺子屋編5回 謡曲編4回	82	37,497	チラシの配布、広報たかさご、報道機関、ホームページ、Facebook	○	活動編6回、講座編2回、寺子屋編5回、謡曲編4回開催し、173人が参加した。 当日の様子をホームページに掲載することにより、高砂の偉人や歴史等について幅広く知ってもらうことができた。	A	各講座で高砂の歴史や文化について理解を深めることができた。	文化スポーツ課
241-02	新任職員研修「高砂学」	高砂市歌、謡曲「高砂」、ゆかりの人物の紹介等を行う。	新任職員が謡曲「高砂」やゆかりの人物を知る機会を設ける。	年1回	0	0	—		4月に座学にて研修を実施した。	A	新任職員に対して、謡曲「高砂」やゆかりの人物について紹介した。	人事課
241-03	行事において謡曲「高砂」を活用	市制施行記念式典等行事のオープニングで謡曲「高砂」を謡う、もしくは音源を流す。	謡曲「高砂」に親しむ機会を設ける。	4回	30	30,000	広報たかさご報道機関	○	市制施行70周年記念式典等の行事で、謡曲合唱団たかさごの皆様が謡曲「高砂」を謡っていただき、会場全員での大合唱も行うことができた。	A	目標回数を達成し、市内外の皆様に親しむ機会を提供できた。	秘書室
241-04	高砂こども狂言ワークショップ	認定こども園、幼稚園、保育園の5歳児を対象に、こども狂言ワークショップ等を実施する。	認定こども園、幼稚園、保育園児を対象に、古典芸能である能狂言を体験する機会を設ける。	14回	1,500	1,500,000	報道機関	○	各園と日程調整を行い、年12回実施した。園児生徒含め535人が参加した。	A	5歳児の園児を対象にこども狂言ワークショップを実施し、能狂言を体験する機会を与えることができた。	文化スポーツ課
241-05	高砂観月能	高砂神社能舞台で実施し、謡曲「高砂」ゆかりの地をPRする。	高砂観月能の認知度を向上し、支援する。	—	—	—	—	○	高砂神社の能舞台での高砂観月能開催を支援できた。	A	謡曲「高砂」ゆかりの地として、高砂神社をPRできた。	シティプロモーション室 (高砂観月能の会)
2 謡曲「高砂」のPR機会の確保												

事業番号	令和6年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算(千円)	決算(円)	情報発信					
242-01	高砂文化教室「高砂学」	市民講師による歴史文化の講座、野外活動を行う。	高砂の歴史や文化について学ぶ機会を設ける。	活動編5回 講座編1回 寺子屋編5回 謡曲編4回	82	37,497	チラシの配布、広報たかさご、報道機関、ホームページ、Facebook	○	活動編6回、講座編2回、寺子屋編5回、謡曲編4回開催し、173人が参加した。当日の様子をホームページに掲載することにより、高砂の偉人や歴史等について幅広く知ってもらうことができた。	A	各講座で高砂の歴史や文化について理解を深めることができた。	文化スポーツ課
242-02	行事において謡曲「高砂」を活用	市制施行記念式典等行事のオープニングで謡曲「高砂」を謡う、もしくは音源を流す。	謡曲「高砂」に親しむ機会を設ける。	4回	30	30,000	広報たかさご報道機関	○	市制施行70周年記念式典等の行事で、謡曲合唱団たかさごの皆様が謡曲「高砂」を謡っていただき、会場全員での大合唱も行うことができた。	A	目標回数を達成し、市内外の皆様に親しむ機会を提供できた。	秘書室
242-03	行事において謡曲「高砂」を活用	行事のオープニングや高砂文化教室「高砂学」で謡曲「高砂」を謡う。	謡曲「高砂」に親しむ機会を設ける。	「高砂学」4回 会議前2回	0	0	—	○	「高砂学」謡曲編を4回開催し、参加者が謡えるようになった。また、文化振興審議会、文化連盟総会の前日に委員全員でCDを清聴した。	A	高砂学謡曲編以外にも謡曲を聴く機会を設けることで、ふるさと「高砂」への愛着と誇りを育てた。	文化スポーツ課
242-04	謡曲「高砂」のCD配付	市民窓口課において、婚姻届を提出した人に謡曲「高砂」のCDを配付する。	謡曲「高砂」を聴く機会を設けるとともに、高砂市が謡曲「高砂」ゆかりの地であることをPRする。	300件	89	67,950	—	○	婚姻届を提出した方に謡曲「高砂」のCDを287枚配布、市美術展入選者47人など、謡曲「高砂」のCDを合計334枚配布した。	A	多くの方が謡曲「高砂」を聴く機会を設け、謡曲「高砂」のPRをすることができた。	文化スポーツ課
242-05	高砂観月能	高砂神社能舞台で実施し、謡曲「高砂」ゆかりの地をPRする。	高砂観月能の認知度を向上し、支援する。	—	—	—	—	○	高砂神社の能舞台での高砂観月能開催を支援できた。	A	謡曲「高砂」ゆかりの地として、高砂神社をPRできた。	シティプロモーション室 (高砂観月能の会)
基本目標3 市の文化を守り、みつけ、育てます												
施策1 文化資源の保存と継承												

事業番号	令和6年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算(千円)	決算(円)	情報発信					
1 文化資源の保存と地域の魅力の伝承												
311-01	高砂文化教室「高砂学」	市民講師による歴史文化の講座、野外活動を行う。	高砂の歴史や文化について学ぶ機会を設ける。	活動編5回 講座編1回 寺子屋編5回 謡曲編4回	82	37,497	チラシの配布、広報たかさご、報道機関、ホームページ、Facebook	○	活動編6回、講座編2回、寺子屋編5回、謡曲編4回開催し、173人が参加した。当日の様子をホームページに掲載することにより、高砂の偉人や歴史等について幅広く知ってもらうことができた。	A	各講座で高砂の歴史や文化について理解を深めることができた。	文化スポーツ課
311-02	地場産業人材育成等支援事業	竜山石を主とする石材業の担い手の育成を支援するため、竜山石を活用したワークショップ開催等竜山石関係事業を支援する取組を検討する。	市内の中小企業者等が行う地場産業の継承、新規地場産業の創造に伴う人材の育成及びものづくり技術の向上に向けた取組を支援する。	竜山石を活用したワークショップの開催支援(年1回以上)	0	0	観光交流ビューローHP・ワークショップ案内チラシ	○	竜山石を活用したワークショップを年間4回開催	A	大阪・関西万博に向けた、ひょうごフィールドバビリオンに認定されたこともあり、サンテレビや兵庫県のHPに掲載されるYouTubeの取材もあり、生石神社・松下石材店を巡るガイドの案内申し込みも6回あり、その中の4組がワークショップも希望されました。	産業振興課
311-03	俳句、短歌、古文の学習	小中学校において、俳句、短歌、古文を学習する。	「ことばの力」を育成する。	各小中学校で「ことば」を意識し、意欲的に取り組む。	—	—	—	○	各小・中学校で児童生徒に「ことば」を意識させ、意欲的に取り組ませることができた。	A	「ことばの力」を育成することができた。	学校教育課
311-04	文芸誌「東はりま文化子午線」の発行	専門家の知識、経験を活かし文芸冊子を発行する。	市民の文芸創作活動を促すとともに、優れた作品を提供し、文芸の普及と向上を図る。	年1回	—	—	関係団体へ配布、窓口設置	—	東はりま子午線第48号が発行された。	A	多くの市民の作品が掲載された。東はりま文化子午線第48号が発行され、優れた作品が受賞した。	文化スポーツ課(文化連盟)

事業番号	令和6年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算(千円)	決算(円)	情報発信					
311-05	ご当地グルメ発信	高砂市のPRや市内への誘客を図るため、各種イベントを通じて高砂にくてんや高砂あなごを紹介する。	高砂にくてんや高砂あなご等ご当地グルメをPRすることにより高砂市のPRを図る。	情報発信に協力する	0	0	ホームページ パンフレット		高砂市のグルメとして、各所への宣伝や観光誌への掲載、また、ふるさと納税の記念品として取り扱うことでPRに協力した。	A	ご当地グルメのPRに協力することにより、高砂市のPRを図ることができた。	シティプロモーション室 (観光交流ビューロー)
311-06	未就園児親子サークル活動	「体験保育らんらん」や「すこやかグループ」の活動を通して子育てサークルを育成する。	地域の子どもとその親が集い、交流しながら季節の伝統行事やわらべ歌等の伝承遊びに触れ、興味や関心を高める。自主的な仲間づくりを行い、子育てサークルへと発展させていく。	体験保育2回 すこやか6グループ5 4回	—	—	・広報たかさご ・ホームページ ・高砂ナビ ・子育て情報誌あそぼ ・各事業でのPR	○	体験保育らんらん3回 地域交流事業2回 すこやかグループ6グループ46回	A	子育てサークルを育成する活動の中で、季節の伝統行事やわらべ歌等に触れ、興味や関心を高めることができた。また、同年齢のこどもを持つ親子同士の交流を深めることができた。	子育て支援課
311-07	子育て支援センターの各事業	つどいの広場、遊びのキャラバン、サークル交流会を実施する。	各支援センターで開催のつどいの広場を毎月、地域交流センターや他施設で開催し地域の親子支援を強化して実施する。親子各事業の中で、季節行事や伝統的な遊びを取り入れて実施する。	つどいの広場127回 遊びのキャラバン16回 サークル交流会5回	—	—	・広報たかさご ・ホームページ ・高砂ナビ ・子育て情報誌あそぼ ・各事業でのPR	○	つどいの広場48回 地域DEつどい55回 遊びのキャラバン12回 サークル交流会5回 サークルOB会1回	A	各季節の中で季節行事や伝統的な遊びに触れ、興味や関心を高めることができた。地域の未就園児親子の繋がりをづくり、子育てについての情報交換や交流を深めることができた。	子育て支援課
311-08	ウォーキングマップの活用	ウォーキングマップを活用し、交流ウォーキングを実施する。	交流ウォーキングにおいて、ウォーキングマップを活用することにより、歴史的遺産を紹介する。	1回	—	—	ポスター等の展示、チラシの配布	○	スポーツクラブ21交流ウォーキングを実施した。伊保地区をウォーキングマップを参考に踏破した。各地区のクラブ員123名が参加した。	A	交流ウォーキングにおいて、ウォーキングマップを活用することにより、歴史的遺産を紹介することができ、地域間交流が行えた。	文化スポーツ課 (スポーツクラブ21)

事業番号	令和6年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算(千円)	決算(円)	情報発信					
311-09	歴史ガイドクラブによるまち歩き	歴史ガイドクラブにまち歩きの案内を依頼する。	高齢者大学の生徒に対し、市内の史跡めぐりの授業を提供する。	歴史ガイドクラブに依頼することにより、市内の遺跡等の周知に努める。	—	—	—	○	目標4回を達成できた。	A	地元に住んでいる方でも、実際に歩いてみて初めて知ったということがあり、楽しかったとの感想を頂いた。	各課
311-10	歴史史跡探訪	高齢者大学の生徒に対し、市内の史跡めぐりの授業を提供する。	歴史ガイドクラブに依頼することにより、市内の遺跡等の周知に努める。	随時	—	—	—	○	目標4回を達成できた。	A	地元の歴史や文化でも知らないことが多く、新たな発見があり興味深かったとの声があった。	教育センター
311-11	申義堂の活用	高砂市に保存継承されてきた文化財建造物を維持管理するとともに、一般公開し、関連する講演会・展示活動等を行う。	指定文化財として保存を図るだけでなく、公開等の活用を通じて、文化財保護を市民に周知・啓発する。	申義堂 土日祝日公開、平日利用の促進と関連イベントとの協働	1,087	1,109,846	ホームページ	○	土日祝日の一般公開や、平日の臨時公開を行った。利用者数は、個人2,274人、団体338人、計2,612人。	A	指定文化財を活用し、一般公開を行い、市内外の方に市の歴史・文化資源を周知・啓発することができた。	生涯学習課
311-12	旧入江家住宅の活用	高砂市に保存継承されてきた文化財建造物を維持管理するとともに、一般公開し、関連する講演会・展示活動等を行う。	指定文化財として保存を図るだけでなく、公開等の活用を通じて、文化財保護を市民に周知・啓発する。	旧入江家住宅 年1回公開	47,822	47,285,940	チラシ配布 ホームページ 広報たかさご	○	旧入江家住宅保存活用計画に基づき、蔵保存修理工事を実施し、見学会を年3回開催し計812人の参加があった。	A	文化財を保存するための工事を実施し、文化財活用のための公開事業にも取り組み、市内外の方に市の歴史・文化資源を周知・啓発することができた。	生涯学習課
311-13	移動歴史教室・歴史民俗資料室見学	社会科授業の一環で、小学校3年生の児童を対象に、民俗資料の貸し出しや歴史民俗資料室を見学してもらう。	こどもに、数十年前の実際の道具に触れ体感してもらうことで、郷土の歴史や先人の身近な暮らしを学習する機会となる。	全小学校	—	—	—	○	民具貸出が3校、歴史民俗資料室の見学が1校あった。	A	学校と連携して、民具を活用し、郷土の歴史や先人の身近な暮らしについて、理解を深めることができた。	生涯学習課
311-14	市史に関する歴史的資料の収集、保存、整理	現存する歴史的資料の調査・収集を行い、それらの保存整理を行う。	市史刊行にあたり収集した資料を、刊行後、活用できるように整理する。	高砂市にまつわる歴史的資料の収集	854	395,840	—	—	美濃部文書等の史料調査を行い報告書を発行した。工業松右衛門旧宅の展示替えを行った。	A	歴史的資料を調査・整理し展示を通じて、広く市民に対して情報提供することができた。	生涯学習課

事業番号	令和6年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算(千円)	決算(円)	情報発信					
311-15	文化資源(石の宝殿・竜山石切場)の保存、活用	史跡保存活用計画を軸に策定した整備基本計画を元に整備工事を実施する。	市内唯一の国史跡で、石の文化の中心である「石の宝殿及び竜山石採石遺跡」の、文化財保護を図る。	史跡整備工事の実施	8,664	8,200,010	広報たかさご		史跡整備基本計画に基づき、市による案内・解説施設設置工事を実施した。	A	史跡整備基本計画に基づき、具体的な史跡の保存活用の推進を図ることができた。	生涯学習課
311-16	高砂分署旧庁舎保存活用事業	高砂分署旧庁舎を水防倉庫に活用するとともに、文化観光資源として保存する。	高砂分署旧庁舎を水防倉庫に活用し、消防の歴史に触れながら、火災予防の普及啓発に努めるとともに、文化観光資源として保存、活用を図る。	年1回以上	123	117,000	—		たかさご万灯祭において、音楽イベントを開催することにより来館者を増加させる。	B	万灯祭以外のイベントを開催できなかったため。	消防本部
311-17	文化財審議委員会	市文化財保護条例に基づき、文化財の指定、保存及び活用について審議する。	文化財の保護を図る。	年3回	235	133,220	—	○	2回審議委員会を開催し、文化財保護等について審議を行った。	A	指定文化財や保護対象の文化財に関する指導を得て、より良い保存及び活用を図ることができた。	生涯学習課
311-18	市指定文化財案内板	市指定の建造物・史跡の周知を図るため、案内板を設置する。	標柱(案内板)を設置することにより、市指定文化財の周知を行い、後世へ継承する。	新指定の件数	—	—	—		新指定がなかったため、案内板の設置はなかった。	B	今後、新指定があれば、案内板の設置を行い、後世への文化財の継承を図っていく。	生涯学習課
311-19	指定文化財の保護	市文化財保護条例により、市内にある指定文化財の保存、継承、活用に努め、郷土に対する認識を深める。	文化財保護法にのっとり市内に点在する文化財の保存・整備・活用を図る。	文化財の保存・整備・活用	15,146	6,846,803	—		文化財の保存と活用に係る取組みを行った。	A	年度当初の文化財事業計画のとおり、遂行することができた。	生涯学習課
311-20	高砂市文化財保存活用地域計画	文化財の保存・活用に関する総合的な計画を作成し、施策を実施する。	市内における文化財の計画的な保存・活用の促進や、文化財保護行政の推進力の強化を図る。	文化財の保存・活用	6,122	5,877,496	ホームページ		文化財の保存・活用に関する総合的な計画について、地域計画協議会で意見聴取しながら、地域計画を策定し、令和6年12月に文化庁より認可を受けた。	A	年度当初の計画のとおり、遂行することができた。	生涯学習課
311-21	ふるさと文化財登録制度	既存の文化財類型に収まらないものや、文化財価値にこだわらず地域で大切に継承されている資源を、市民から申請のあった物件を登録し、周知を図る。	地域ゆかりの文化財を顕彰し継承することで、市民が主体となってふるさと高砂を認識する資源として活用できる。	毎年度1件以上の登録	—	—	ホームページ		登録がなかった。	B	市民からの申請を得るため、制度の周知や申請の説明等を積極的に取り組む。	生涯学習課

事業番号	令和6年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算(千円)	決算(円)	情報発信					
311-22	ふるさと文化財案内板(標柱)	ふるさと文化財として登録された財産について、竜山石製の標柱(案内板)の周知を行う。	標柱(案内板)により、ふるさと文化財の周知を行い、後世へ継承する。	ホームページで周知する。	0	0	ホームページ		ふるさと文化財についてホームページにて周知した。	A	ふるさと文化財について周知を図ることができた。	文化スポーツ課
311-23	工楽松右衛門旧宅運営管理事業	工楽松右衛門旧宅を適切に維持管理するとともに、一般公開し、関連する展示等を行う。また観光施設として、歴史・文化の情報発信を行う。	工楽松右衛門旧宅の一般公開とともに、関連する展示等を行い、歴史・文化の情報を発信する。	来館者数25,000人	15,721	15,721,000(再掲)	ホームページ Facebook Instagram パンフレット	○	来館者数20,405人	B	来館者数は減少したが、施設周辺のエリアでのイベント開催や飲食店等が新規出店するなど地域活性化につながっている。	シティプロモーション室(工楽旧宅)
2 行政内部及び関係機関による保存の推進												
312-01	ふるさと文化財登録制度	既存の文化財類型に収まらないものや、文化財価値にこだわらず地域で大切に継承されている資源を、市民から申請のあった物件を登録し、周知を図る。	地域ゆかりの文化財を顕彰し継承することで、市民が主体となってふるさと高砂を認識する資源として活用できる。	毎年度1件以上の登録	—	—	ホームページ	○	登録がなかった。	B	市民からの申請を得るため、制度の周知や申請の説明等を積極的に取り組む。	生涯学習課
312-02	電話待受BGM	庁内電話の待受音を「月の沙漠」にする。	ゆかりの人物である「佐々木すぐる」の啓発	庁内電話の待受音を「月の沙漠」にする。	0	0	なし		開庁日実施	A	開庁日実施の目標で開庁日実施したためA評価	公共施設マネジメント室
312-03	庁内BGM	昼休み時間に「月の沙漠」などの童謡をBGMで流す。	ゆかりの人物である「佐々木すぐる」の啓発	昼休みのBGMとして「月の沙漠」を流す。	0	0	なし		開庁日実施	A	開庁日実施の目標で開庁日実施したためA評価	公共施設マネジメント室
312-04	子ども見守り放送	小学校低学年児童の下校に合わせ、見守り活動の開始合図として、防災行政無線で月の沙漠のメロディを放送する。	児童の見守り活動開始合図を知らせるとともに、本市出身の佐々木すぐる氏を顕彰する。	土曜日、日曜日及び学校の長期休業日等を除き、毎日午後2時30分に放送する。	0	0	防災行政無線放送		学校休業日等を除き、毎日午後2時30分に放送することができた。「月の砂漠」作曲者佐々木すぐる氏の顕彰に寄与することができた。	A	高砂ゆかりの人物である佐々木すぐる氏の顕彰に寄与することができた。	青少年センター
312-05	文化財の固定資産税及び都市計画税の減免	文化財に指定された建築物の税を減免する。	税の減免により文化財の保護活動を支援する。	申請に応じて	—	—	ホームページ		該当がなかった。	—	今後、文化財に指定された場合、税の減免を行い、文化財保護活動の支援を図っていく。	課税課
施策2 文化資源と文化的人材の顕彰												
1 地域の財産の発掘及び顕彰												

事業番号	令和6年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算(千円)	決算(円)	情報発信					
321-01	文化財審議委員会	市文化財保護条例に基づき、文化財の指定、保存及び活用について審議する。	文化財の保護を図る。	年3回	235	133,220	—	○	2回審議委員会を開催し、文化財保護等について審議を行った。	A	指定文化財や保護対象の文化財に関する指導を得て、より良い保存及び活用を図ることができた。	生涯学習課
321-02	ふるさと文化財登録制度	既存の文化財類型に収まらないものや、文化財価値にこだわらず地域で大切に継承されている資源を、市民から申請のあった物件を登録し、周知を図る。	地域ゆかりの文化財を顕彰し継承することで、市民が主体となってふるさと高砂を認識する資源として活用できる。	毎年度1件以上の登録	—	—	ホームページ	○	登録がなかった。	B	市民からの申請を得るため、制度の周知や申請の説明等を積極的に取り組む。	生涯学習課
321-03	ふるさと文化財案内板(標柱)	ふるさと文化財として登録された財産について、竜山石製の標柱(案内板)の周知を行う。	標柱(案内板)により、ふるさと文化財の周知を行い、後世へ継承する。	ホームページで周知する。	0	0	ホームページ	○	ふるさと文化財についてホームページにて周知した。	A	ふるさと文化財について周知を図ることができた。	文化スポーツ課
321-04	市指定文化財案内板	市指定の建造物・史跡の周知を図るため、案内板を設置する。	標柱(案内板)を設置することにより、市指定文化財の周知を行い、後世へ継承する。	新指定の件数	—	—	—	○	新指定がなかったため、案内板の設置はなかった。	B	今後、新指定があれば、案内板の設置を行い、後世への文化財の継承を図っていく。	生涯学習課
321-05	文化賞、文化功労賞	・文化賞検討委員会を開催し、文化賞を推薦する。 ・文化連盟より文化功労賞の推薦を依頼する。	文化の興隆に貢献した者等を表彰制度により顕彰する。	文化賞1人 文化功労賞2人	36	27,000	文化賞検討委員、文化連盟加盟団体に推薦依頼	○	美濃部賞2人 文化賞3人 文化功労賞5人	A	受賞した被表彰者はいずれも、素晴らしい功績を残しているため、評価をAとしている。	文化スポーツ課
321-06	工楽松右衛門旧宅運管理事業	工楽松右衛門旧宅を適切に維持管理するとともに、一般公開し、関連する展示等を行う。また観光施設として、歴史・文化の情報発信を行う。	工楽松右衛門旧宅の一般公開とともに、関連する展示等を行い、歴史・文化の情報を発信する。	来館者数25,000人	15,721	15,721,000(再掲)	ホームページ Facebook Instagram パンフレット	○	来館者数20,405人	B	来館者数は減少したが、施設周辺のエリアでのイベント開催や飲食店等が新規出店するなど地域活性化につながっている。	シティプロモーション室(工楽旧宅)
2 地域の財産の情報収集												
322-01	文化財審議委員会	市文化財保護条例に基づき、文化財の指定、保存及び活用について審議する。	文化財の保護を図る。	年3回	235	133,220	—	○	2回審議委員会を開催し、文化財保護等について審議を行った。	A	指定文化財や保護対象の文化財に関する指導を得て、より良い保存及び活用を図ることができた。	生涯学習課

事業番号	令和6年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算(千円)	決算(円)	情報発信					
322-02	景観アドバイザー派遣制度(県)	県の制度の利活用の推進に努める。	優れた景観を創造または保全し、魅力あるまちづくりと文化的な市民生活の確保に寄与する。	要請による	—	—	ホームページ		利活用の要請は無かった。	—	要請はなかったが、今後も県の制度の利活用の推進のためPRを図っていく。	都市政策課
322-03	高砂町景観地区指定	県条例に基づき、景観形成地区指定を行う。	優れた景観を創造または保全し、魅力あるまちづくりと文化的な市民生活の確保に寄与する。	届出に応じて	14	5,943	ホームページ		県条例による届出10件	A	条例に基づく届出により、高砂町の景観まちづくりの推進を図ることができた。	都市政策課
322-04	移住・定住促進ガイドブック	地域における資源を情報収集するとともに、冊子にまとめ、発信することで、市の魅力を市内外の方に周知し、移住・定住の促進を図る。	市の魅力を市内外の方に周知し、関係人口の促進を図る。	年1回発行	368	316,250	ホームページ パンフレット		移住定住パンフレットの発行・配布を行った。(発行数5,000部)	A	市の魅力を市内外に周知し、移住・定住の促進を図れた。	シティプロモーション室
施策3 文化資源の普及啓発												
1 地域における文化資源の活用												
331-01	高砂文化教室「高砂学」	市民講師による歴史文化の講座、野外活動を行う。	高砂の歴史や文化について学ぶ機会を設ける。	活動編5回 講座編1回 寺子屋編5回 謡曲編4回	82	37,497	チラシの配布、広報たかさご、報道機関、ホームページ、Facebook	○	活動編6回、講座編2回、寺子屋編5回、謡曲編4回開催し、173人が参加した。当日の様子をホームページに掲載することにより、高砂の偉人や歴史等について幅広く知ってもらうことができた。	A	各講座で高砂の歴史や文化について理解を深めることができた。	文化スポーツ課
331-02	地場産業人材育成等支援事業	竜山石を主とする石材業の担い手の育成を支援するため、竜山石を活用したワークショップ開催等竜山石関係事業を支援する取組を検討する。	市内の中小企業者等が行う地場産業の継承、新規地場産業の創造に伴う人材の育成及びものづくり技術の向上に向けた取組を支援する。	竜山石を活用したワークショップの開催支援(年1回以上)	0	0	観光交流ビューローHP・ワークショップ案内チラシ	○	竜山石を活用したワークショップを年間4回開催	A	大阪・関西万博に向けた、ひょうごフィールドパビリオンに認定されたこともあり、サンテレビや兵庫県のHPに掲載されるYouTubeの取材もあり、生石神社・松下石材店を巡るガイドの案内申し込みも6回あり、その中の4組がワークショップも希望されました。	産業振興課

事業番号	令和6年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算(千円)	決算(円)	情報発信					
331-03	景観アドバイザー派遣制度(県)	県の制度の利活用の推進に努める。	優れた景観を創造または保全し、魅力あるまちづくりと文化的な市民生活の確保に寄与する。	要請による	—	—	ホームページ	○	利活用の要請は無かった。	—	要請はなかったが、今後も県の制度の利活用の推進のためPRを図っていく。	都市政策課
331-04	高砂町景観地区指定	県条例に基づき、景観形成地区指定を行う。	優れた景観を創造または保全し、魅力あるまちづくりと文化的な市民生活の確保に寄与する。	届出に応じて	14	5,943	ホームページ	○	県条例による届出10件	A	条例に基づく届出により、高砂町の景観まちづくりの推進を図ることができた。	都市政策課
331-05	指定文化財の保護	市文化財保護条例により、市内にある指定文化財の保存、継承、活用に努め、郷土に対する認識を深める。	文化財保護法にのっとり市内に点在する文化財の保存・整備・活用を図る。	文化財の保存・整備・活用	15,146	6,846,803	ホームページ	○	文化財の保存と活用に係る取組みを行った。	A	年度当初の文化財事業計画のとおり、遂行することができた。	生涯学習課
331-06	高砂市文化財保存活用地域計画	文化財の保存・活用に関する総合的な計画を作成し、施策を実施する。	市内における文化財の計画的な保存・活用の促進や、文化財保護行政の推進力の強化を図る。	文化財の保存・活用	6,122	5,877,496	ホームページ	○	文化財の保存・活用に関する総合的な計画について、地域計画協議会で意見聴取しながら、地域計画を策定し、令和6年12月に文化庁より認可を受けた。	A	年度当初の計画のとおり、遂行することができた。	生涯学習課
331-07	ふるさと文化財登録制度	既存の文化財類型に収まらないものや、文化財価値にこだわらず地域で大切に継承されている資源を、市民から申請のあった物件を登録し、周知を図る。	地域ゆかりの文化財を顕彰し継承することで、市民が主体となってふるさと高砂を認識する資源として活用できる。	毎年度1件以上の登録	—	—	ホームページ	○	登録がなかった。	B	市民からの申請を得るため、制度の周知や申請の説明等を積極的に取り組む。	生涯学習課
331-08	ふるさと文化財案内板(標柱)	ふるさと文化財として登録された財産について、竜山石製の標柱(案内板)の周知を行う。	標柱(案内板)により、ふるさと文化財の周知を行い、後世へ継承する。	ホームページで周知する。	0	0	ホームページ	○	ふるさと文化財についてホームページにて周知した。	A	ふるさと文化財について周知を図ることができた。	文化スポーツ課
331-09	市指定文化財案内板	市指定の建造物・史跡の周知を図るため、案内板を設置する。	標柱(案内板)を設置することにより、市指定文化財の周知を行い、後世へ継承する。	新指定の件数	—	—	—	○	新指定がなかったため、案内板の設置はなかった。	B	今後、新指定があれば、案内板の設置を行い、後世への文化財の継承を図っていく。	生涯学習課

事業番号	令和6年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算(千円)	決算(円)	情報発信					
331-10	高砂分署旧庁舎保存活用事業	高砂分署旧庁舎を水防倉庫に活用するとともに、文化観光資源として保存する。	高砂分署旧庁舎を水防倉庫に活用し、消防の歴史に触れながら、火災予防の普及啓発に努めるとともに、文化観光資源として保存、活用を図る。	年1回以上	123	117,000	—	○	たかさご万灯祭において、音楽イベントを開催することにより来館者を増加させる。	B	万灯祭以外のイベントを開催できなかったため。	消防本部
331-11	イベント時に企業の敷地や公共施設を活用	万灯祭等のイベント開催時に企業の敷地や県・市の公共施設を借り、実施する。	企業の敷地や県・市の公共施設を活用したイベント等の開催を支援する。	2件	0	0	—	○	万灯祭開催時に、企業の敷地や市の公共施設を活用した。	A	企業の施設や公共施設を有効活用できた。	シティプロモーション室
331-12	たかさご万灯祭	歴史的景観形成地区に指定された高砂町をキャンドル等の灯りやジャズで演出し、高砂町の景観をPRする。	高砂町の景観をPRすることにより、まちの活性化を図る。	1回	3,000(再掲)	3,000,000(再掲)	ホームページ Facebook Instagram パンフレット	○	高砂町をキャンドル等の灯り、ジャズや灯りのオブジェなどで演出、高砂町の景観をPRした。(来場者約50,000人)	A	高砂町の景観のPRが図れた。	シティプロモーション室
331-13	企業主催行事への参加	保・こ・幼・小・児童学園が、芋の苗植えや収穫をなど様々なイベントを体験する。	地域企業とタイアップした行事を通じて文化活動を推進する。	地域企業の協力を得て芋の苗付けから収穫までを体験する。	—	—	—	○	地域企業等の協力を得て、芋の収穫作業を体験した。	A	地域企業等とタイアップした行事を実施し、文化活動を推進した。	学校教育課
331-14	映画の魅力を伝える事業	他の事業等とジョイントするなど映画の魅力を伝える事業の検討・企画・実施	TVドラマ、映画、CMなどのロケ誘致を進める。	TVドラマ、映画、CMなどのロケ誘致を進める。	0	0	ホームページ	○	テレビ、インターネット配信及びインターネットコンテンツ等の撮影や取材があったほか、ショートムービーを製作しインターネットで配信した。	A	ロケ地誘致に向けたPR活動を行い、高砂市への誘客に繋がるとともに、地域の活性化を図ることができた。	シティプロモーション室 (フィルムコミッション)
331-15	高砂観月能	高砂神社能舞台で実施し、謡曲「高砂」ゆかりの地をPRする。	高砂観月能の認知度を向上し、支援する。	—	—	—	—	○	高砂神社の能舞台での高砂観月能開催を支援できた。	A	謡曲「高砂」ゆかりの地として、高砂神社をPRできた。	シティプロモーション室 (高砂観月能の会)
331-16	夫婦和合・結びのまち推進事業	夫婦和合・結びのまちとなるプロモーション事業の企画を検討する。	夫婦和合長寿を謡った謡曲「高砂」ゆかりの地として、「結びのまち」をキーワードに誘客促進を図る。	HP・SNS等を活用した市内外への情報発信	13,000	13,000,000(再掲)	ホームページ Instagram パンフレット	○	縁や結びをテーマにした「趣味コン」や「結び寿ぐバレンタイン」を開催	A	新しいモノや人に出会える機会を提供し、結びのまちとして発信することができた。	シティプロモーション室 (観光交流ビューロー)

事業番号	令和6年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算(千円)	決算(円)	情報発信					
331-17	地域ブランド商品発信事業	松右衛門帆布及び高砂染関連商品等を観光案内所ちちりで販売し、ブランドイメージを高めていく。	高砂市の物産品のPRを図る。	—	13,000	13,000,000 (再掲)	ホームページ Facebook Instagram パンフレット		ぼっくりんグッズ・高砂染関連商品等を結びんや観光案内所ちちり、浮石資料館で販売した。また、ふるさと納税の記念品として取り扱った。	A	各所で地域ブランド商品を販売することにより、地域ブランドのPRや販売促進を図ることができた。	シティプロモーション室 (観光交流ビューロー)
331-18	「たかさご未来寄附金」の高砂ブランド商品贈呈	寄附者に対して高砂ブランドの記念品を贈呈する。	高砂名産品の魅力を発信し、高砂ブランドを広める。	—	207,417	282,601,205 (5.14時点)	ホームページ Facebook Instagram パンフレット		記念品の追加や見直しを行った。寄附件数34,165件、寄附金額は593,612,000円で、前年度比約1.89倍増となった。	A	より多くの寄附者に対して高砂の名産品の魅力を発信することにより、市の地域経済への支援と高砂市のPRを図ることができた。	シティプロモーション室
331-19	高砂ブランド商品のPR	ぼっくりんグッズ、松右衛門帆布、高砂染関連商品など高砂ブランド商品を観光案内所ちちりで販売する。	高砂ブランド商品のPR及び販路開拓を図る。	—	13,000	13,000,000 (再掲)	ホームページ Facebook Instagram パンフレット		ぼっくりんグッズ・高砂染関連商品・松右衛門帆関連商品等を結びんや観光案内所ちちり、浮石資料館にて販売した。	A	各所で地域ブランド商品を販売することにより、地域ブランドのPRや販売促進を図ることができた。	シティプロモーション室 (観光交流ビューロー)
331-20	ご当地グルメ発信	高砂市のPRや市内への誘客を図るため、各種イベントを通じて高砂にくてんや高砂あなごを紹介する。	高砂にくてんや高砂あなご等ご当地グルメをPRすることにより高砂市のPRを図る。	情報発信に協力する	0	0	ホームページ パンフレット		高砂市のグルメとして、各所への宣伝や観光誌への掲載、また、ふるさと納税の記念品として取り扱うことでPRに協力した。	A	ご当地グルメのPRに協力することにより、高砂市のPRを図ることができた。	シティプロモーション室 (観光交流ビューロー)
331-21	ロケ地誘致事業	映画、ドラマ、CM、その他テレビ番組のロケ地として高砂市への誘致を図る。	ロケ地として誘致することにより、高砂市の魅力を全国に発信し地域の活性化を図る。	1件	0	0	ホームページ		フィルムコミッション公式HPや市HPにおいて、ロケーションの紹介やロケーションガイドマップの掲載を行った。	A	高砂市への誘客に繋げるとともに、地域の活性化を図ることができた。	シティプロモーション室 (フィルムコミッション)

事業番号	令和6年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算(千円)	決算(円)	情報発信					
331-22	工楽松右衛門旧宅運管理事業	工楽松右衛門旧宅を適切に維持管理するとともに、一般公開し、関連する展示等を行う。また観光施設として、歴史・文化の情報発信を行う。	工楽松右衛門旧宅の一般公開とともに、関連する展示等を行い、歴史・文化の情報を発信する。	来館者数25,000人	15,721	15,721,000(再掲)	ホームページ Facebook Instagram パンフレット	○	来館者数20,405人	B	来館者数は減少したが、施設周辺のエリアでのイベント開催や飲食店等が新規出店するなど地域活性化につながっている。	シティプロモーション室(工楽旧宅)
331-23	工楽松右衛門旧宅講座・体験学習事業	松右衛門帆布を使った小物づくりや高砂染のハンカチづくりなど、地域の資源を活用したワークショップを実施	松右衛門帆布や高砂染等のPRおよび地場産業の活性化を図る。	ワークショップ参加人数1,000人	15,721	15,721,000(再掲)	ホームページ Facebook Instagram	○	ワークショップ参加人数657人	B	ワークショップ参加人数が目標を下回ったが、伝統文化に触れる機会となり、地場産業の活性化につながったため。	シティプロモーション室(工楽旧宅)
331-24	新任職員研修(高砂町まちあるき)	自らの足でまちを散策し、まちの魅力と課題を発見するとともに情報発信手法について学ぶ	シティプロモーション室との共同で市の魅力発信につながるよう、研修を実施する。	年1回	0	0	—	○	10月に高砂町でまちあるきを行った。	A	まちあるきでは、実際に自らの足で街を散策し、まちの魅力と課題を発見することともに情報発信手法について理解を深めることができた。	人事課
2 学習機会の拡充												
332-01	高齢者大学での講座	高齢者を対象に生涯学習の場を提供するとともに、高砂市の歴史や伝統文化を学習する講座を設ける。	高齢者の学習要求にこたえ、健康の増進、教養及び生活文化、生きがいの向上を図る。	高砂市の歴史、文化に焦点を定め、カリキュラムを実施する。	200	180,000	ホームページ	○	高齢者を対象に、歴史や文化に関する学習を年16回実施した。	A	高砂の歴史や文化を主とした講座だけではなく、他のテーマの講座でも、高砂に関係した内容を取り扱うことが多くあった。	教育センター
332-02	「ふるさと高砂学」の学習	外部講師による謡曲「高砂」の学習をはじめ、高砂の特産物や今昔等についての学習を行う。	伝統や文化に関する教育を計画的に実施し、ふるさと高砂を愛する心を育てる。	総合的な学習の時間を活用し「ふるさと高砂学」を実施する。	—	—	ホームページ	○	高齢者を対象に、歴史や文化に関する学習を年16回実施した。	A	高砂の歴史や文化を主とした講座だけではなく、他のテーマの講座でも、高砂に関係した内容を取り扱うことが多くあった。	学校教育課

事業番号	令和6年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算(千円)	決算(円)	情報発信					
332-03	「ふるさと高砂学」における高砂ゆかりの人物の学習	教師用資料集「ふるさと高砂学」を参考に、社会科の時間を中心に学習する。	教師用資料集「ふるさと高砂学」を参考に、社会や総合的な学習の時間を中心に学習し、関心を高める。	高砂にゆかりのある人物について各校で計画的に実施する。	—	—	—	○	高砂にゆかりのある人物について各校で計画的に学習を実施した。	A	教師用資料集「ふるさと高砂学」を参考に、社会や総合的な学習の時間を中心に学習し、関心を高めることができた。	学校教育課
332-04	夏休み親子歴史体験教室	夏休み期間中に、小学3～6年生を対象に、マガタマづくり・石割・高砂染めの体験活動を、親子で行う。	こどもが親子で歴史体験を行うことで、先人の知恵を学ぶ機会を設ける。	3回	—	—	—		高砂にゆかりのある人物について各校で計画的に学習を実施した。	A	教師用資料集「ふるさと高砂学」を参考に、社会や総合的な学習の時間を中心に学習し、関心を高めることができた。	生涯学習課
332-05	移動歴史教室・歴史民俗資料室見学	社会科授業の一環で、小学校3年生の児童を対象に、民俗資料の貸し出しや歴史民俗資料室を見学してもらう。	こどもに、数十年前の実際の道具に触れ体感してもらうことで、郷土の歴史や先人の身近な暮らしを学習する機会となる。	全小学校	—	—	チラシ配布	○	親子歴史体験教室を夏休みに3回実施した。石割体験20名、高砂染体験20名、紙衣づくり4名、計44名が参加した。	A	親子での歴史体験を通じて、高砂市の文化財について知ってもらうことができ、市民が地域の歴史へ興味・関心を抱く機会となった。	生涯学習課
332-06	子ども仕舞教室	子ども対象に仕舞教室を実施し、高砂観月能などの能舞台で披露する。	募集記事を広報たかさごに掲載することにより、活動を支援する。伝統文化である能楽に親しみ、ふるさとを愛する心を育む。	1回	0	—	—	○	子ども仕舞出演者募集について広報を行い、仕舞教室を実施し、高砂神社能舞台で披露した。	A	子ども達が伝統文化を体験する機会を通し、ふるさとを愛する心を育めた。	文化スポーツ課 (高砂こども仕舞教室実行委員会)
332-07	歴史ガイドクラブによるまち歩き	歴史ガイドクラブにまち歩きの案内を依頼する。	高齢者大学の生徒に対し、市内の史跡めぐりの授業を提供する。	歴史ガイドクラブに依頼することにより、市内の遺跡等の周知に努める。	—	—	—	○	目標4回を達成できた。	A	地元に住んでいる方でも、実際に歩いてみて初めて知ったというところがあり、楽しかったとの感想を頂いた。	各課

事業番号	令和6年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算(千円)	決算(円)	情報発信					
332-08	ウォーキングマップの活用	ウォーキングマップを活用し、交流ウォーキングを実施する。	交流ウォーキングにおいて、ウォーキングマップを活用することにより、歴史的遺産を紹介する。	1回	—	—	ポスター等の展示、チラシの配布		スポーツクラブ21交流ウォーキングを実施した。伊保地区をウォーキングマップを参考に踏破した。各地区のクラブ員123名が参加した。	A	交流ウォーキングにおいて、ウォーキングマップを活用することにより、歴史的遺産を紹介することができ、地域間交流が行えた。	文化スポーツ課(スポーツクラブ21)
332-09	歴史史跡探訪	高齢者大学の生徒に対し、市内の史跡めぐりの授業を提供する。	歴史ガイドクラブに依頼することにより、市内の遺跡等の周知に努める。	随時	—	—	—	○	目標4回を達成できた。	A	地元の歴史や文化でも知らないことが多く、新たな発見があり興味深かったとの声があった。	教育センター
332-10	高砂ゆかりの人物の顕彰	以下の事業を実施及び支援する。 高砂文化教室活動編(宮本武蔵)の実施	市や団体が事業等を実施することにより、ゆかりの人物やその功績を周知する。	1回	5	5,460	チラシの配布、広報たかさご、報道機関、ホームページ、Facebook	○	高砂文化教室「高砂学」を実施した。活動編二天一流には16人、活動編まち歩きには19人が参加した。	A	高砂学の実施により、高砂ゆかりの人物の顕彰を行うことができた。	文化スポーツ課
332-11	高砂文化教室「高砂学」(子ども寺子屋)	お琴等の体験教室を行う。	伝統文化に触れるとともに、文化財を周知・啓発する。	5回	50	7,870	チラシの配布、広報たかさご、報道機関、ホームページ、Facebook	○	今年度から講座の回数を5回に増やし、幅広い年齢層に伝統文化に触れてもらうため、受講対象を拡大した。	A	お琴に触れる体験を通じて、伝統文化への理解を深められた。	文化スポーツ課
332-12	行事や地域の特産品を取り入れた献立	・行事に伴った給食やおやつの献立を検討し、実施する。 ・近隣の野菜をJAから購入する。 ・保育園の給食に行事や地域の特産品を取り入れる。	保育園の日常的な給食や食育行事のなかで高砂特産品を取り入れることで、地域活性化につなげる。		—	—	—		保育園の日常的な給食や食育行事の中で高砂特産品を取り入れた。	A	保育園の日常的な給食や食育行事の中で、高砂の特産品を活用することで、地域活性化を促進することができた。	幼児保育課

事業番号	令和6年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算(千円)	決算(円)	情報発信					
332-13	行事や地域の特産品を取り入れた献立	・行事に伴った給食の献立を検討し、実施する。 ・近隣の野菜をJAから購入する。 ・学校給食に行事や地域の地場産物を取り入れる。	・行事食を通して伝統や歴史を学び地域の食文化を未来に伝えていく。 ・地元の食材の旬を知らせる。	行事食を学校給食において取り入れる。地元の食材を可能な限り使用する。	0	0	献立表に掲載		学校給食において、年間の献立作成計画にあげている行事食を実施した。JA兵庫南管内で収穫された野菜を可能な範囲で給食に取り入れることができた。	A	目標通り学校給食に行事食や地産地消の献立を取り入れて実施し、地域の特産品の活用を図ることができた。	学校給食課
332-14	新任職員研修(高砂町まちあるき)	自らの足でまちを散策し、まちの魅力と課題を発見するとともに情報発信手法について学ぶ	シティプロモーション室との共同で市の魅力発信につながるよう、研修を実施する。	年1回	0	0	—	○	10月に高砂町でまちあるきを行った。	A	まちあるきでは、実際に自らの足で街を散策し、まちの魅力と課題を発見することともに情報発信手法について理解を深めることができた。	人事課
施策4 謡曲「高砂」の伝承												
1 すべての市民が謡曲「高砂」を学び、知る機会の提供												
341-01	高砂文化教室「高砂学」	市民講師による歴史文化の講座、野外活動を行う。	高砂の歴史や文化について学ぶ機会を設ける。	活動編5回 講座編1回 寺子屋編5回 謡曲編4回	82	37,497	チラシの配布、広報たかさご、報道機関、ホームページ、Facebook	○	活動編6回、講座編2回、寺子屋編5回、謡曲編4回開催し、173人が参加した。当日の様子をホームページに掲載することにより、高砂の偉人や歴史等について幅広く知ってもらうことができた。	A	各講座で高砂の歴史や文化について理解を深めることができた。	文化スポーツ課
341-02	新任職員研修「高砂学」	高砂市歌、謡曲「高砂」、ゆかりの人物の紹介等を行う。	新任職員が謡曲「高砂」やゆかりの人物を知る機会を設ける。	年1回	0	0	—	○	4月に座学にて研修を実施した。	A	新任職員に対して、謡曲「高砂」やゆかりの人物について紹介した。	人事課

事業番号	令和6年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算(千円)	決算(円)	情報発信					
341-03	行事において謡曲「高砂」を活用	市制施行記念式典等行事のオープニングで謡曲「高砂」を謡う、もしくは音源を流す。	謡曲「高砂」に親しむ機会を設ける。	4回	30	30,000	広報たかさご報道機関	○	市制施行70周年記念式典等の行事で、謡曲合唱団たかさごの皆様が謡曲「高砂」を謡っていただき、会場全員での大合唱も行うことができた。	A	目標回数を達成し、市内外の皆様に親しむ機会を提供できた。	秘書室
341-04	行事において謡曲「高砂」を活用	行事のオープニングや高砂文化教室「高砂学」で謡曲「高砂」を謡う。	謡曲「高砂」に親しむ機会を設ける。	「高砂学」4回 会議前2回	0	0	—	○	「高砂学」謡曲編を4回開催し、参加者が謡えるようになった。また、文化振興審議会、文化連盟総会の前委員全員でCDを清聴した。	A	高砂学謡曲編以外にも謡曲を聴く機会を設けることで、ふるさと「高砂」への愛着と誇りを育てた。	文化スポーツ課
341-05	高砂こども狂言ワークショップ	認定こども園、幼稚園、保育園の5歳児を対象に、こども狂言ワークショップ等を実施する。	認定こども園、幼稚園、保育園児を対象に、古典芸能である能狂言を体験する機会を設ける。	14回	1,500	1,500,000	報道機関	○	年12回実施した。園児生徒含め535人が参加した。	A	5歳児の園児を対象にこども狂言ワークショップを実施し、能狂言を体験する機会を与えることができた。	文化スポーツ課
341-06	「ふるさと高砂学」の学習	外部講師による謡曲「高砂」の学習をはじめ、高砂の特産物や今昔等についての学習を行う。	伝統や文化に関する教育を計画的に実施し、ふるさと高砂を愛する心を育てる。	総合的な学習の時間を活用し「ふるさと高砂学」を実施する。	—	—	—	○	総合的な学習の時間を活用して「ふるさと高砂学」を実施した。	A	伝統や文化に関する教育を計画的に実施し、ふるさと高砂を愛する心を育てることができた	学校教育課
341-07	高砂観月能	高砂神社能舞台で実施し、謡曲「高砂」ゆかりの地をPRする。	高砂観月能の認知度を向上し、支援する。	—	—	—	—	○	高砂神社の能舞台での高砂観月能開催を支援できた。	A	謡曲「高砂」ゆかりの地として、高砂神社をPRできた。	シティプロモーション室 (高砂観月能の会)
基本目標4 情報を広く伝えます												
施策1 情報の収集と発信												
1 文化芸術に関する情報の収集												

事業番号	令和6年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算(千円)	決算(円)	情報発信					
411-01	郷土学習に関わる団体との情報交換	郷土史研究等を活動内容とする市民団体や市民が、主体となって相互に情報交換や発表できる場を設けることができるよう、よびかける。	市民・各団体の情報交流の場ができれば、厚みのある市民活動の推進につながる。	団体間の連絡調整の場を設定	0	0	チラシの設置		郷土史研究活動を行う市民が実施する事業について、チラシの掲示等を行った。	A	定期的に情報交換を実施することで、市民の主体的な活動の推進を図ることができた。	文化スポーツ課
411-02	活動団体(個人)の情報収集	ロビーコンサートなどの各種イベントをとおして、文化に関わる団体(個人)の情報収集を行う。	文化に関わる団体(個人)の情報収集を行い、行政の行うイベント等に新たなアイデア等を取り入れる。	1件	0	0	—		ロビーコンサートをとおして新たな演奏家たちの情報収集ができた。	A	演奏家たちの情報を市内のイベント主催者等に共有することができた。	文化スポーツ課
411-03	観光情報誌のリニューアル・発行	各種イベント情報や店舗情報を掲載し、市外を中心にPRをする。市制70周年を機に内容をリニューアルを行い、発行する。	高砂市の情報を市内外に発信することにより高砂市をPRする。	年1回発行	2,151	2,150,000	ホームページパンフレット		観光情報誌の発行と同時に、市HPやSNSで情報発信を行った。	A	高砂市の情報を市内外に発信することができた。	シティプロモーション室(観光交流ビューロー)
411-04	観光マップ(ガイドブック)	高砂市のPRや誘客を図るため、観光交流ビューローと共にマップやガイドを作成し、駅前観光案内所ちり、公共施設に設置する。また、イベントや会議の開催時に配付する。	観光マップを作成し、配布することにより高砂市のPRや誘客を図る。	観光マップの更新を進める。	13,000	13,000,000(再掲)	ホームページパンフレット		観光情報誌を作成し、市のPRを行った。	A	観光情報誌を発行し、市内の情報を市内外に広く発信することができた。	シティプロモーション室(観光交流ビューロー)
411-05	夫婦和合・結びのまち推進事業	夫婦和合・結びのまちとなるプロモーション事業の企画を検討する。	夫婦和合長寿を謡った謡曲「高砂」ゆかりの地として、「結びのまち」をキーワードに誘客促進を図る。	HP・SNS等を活用した市内外への情報発信	13,000	13,000,000(再掲)	ホームページInstagramパンフレット	○	縁や結びをテーマにした「趣味コン」や「結び寿ぐバレンタイン」を開催	A	新しいモノや人に出会える機会を提供し、結びのまちとして発信することができた。	シティプロモーション室(観光交流ビューロー)
411-06	地域ブランド商品発信事業	松右衛門帆布及び高砂染関連商品等を観光案内所で販売し、ブランドイメージを高めていく。	高砂市の物産品のPRを図る。	—	13,000	13,000,000(再掲)	ホームページFacebookInstagramパンフレット	○	ぼっくりんグッズ・高砂染関連商品等を結びんや観光案内所ちり、浮石資料館で販売した。また、ふるさと納税の記念品として取り扱った。	A	各所で地域ブランド商品を販売することにより、地域ブランドのPRや販売促進を図ることができた。	シティプロモーション室(観光交流ビューロー)
411-07	移住・定住促進ガイドブック	地域における資源を情報収集するとともに、冊子にまとめ、発信することで、市の魅力を市内外の方に周知し、移住・定住の促進を図る。	市の魅力を市内外の方に周知し、移住・定住の促進を図る。	年1回発行	368	316,250(再掲)	ホームページパンフレット	○	移住定住パンフレットの発行・配布を行った。(発行数5,000部)	A	市の魅力を市内外に周知し、移住・定住の促進を図れた。	シティプロモーション室

事業番号	令和6年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算(千円)	決算(円)	情報発信					
2 文化芸術に関する情報発信の強化												
412-01	子ども仕舞教室	子ども対象に仕舞教室を実施し、高砂観月能などの能舞台で披露する。	募集記事を広報たかさごに掲載することにより、活動を支援する。伝統文化である能楽に親しみ、ふるさとを愛する心を育む。	1回	0	0	広報たかさご	○	子ども仕舞出演者募集について広報を行い、仕舞教室を実施し、高砂神社能舞台で披露した。	A	子ども達が伝統文化を体験する機会を通し、ふるさとを愛する心を育めた。	文化スポーツ課 (高砂子ども仕舞教室実行委員会)
412-02	広報たかさごへの掲載	イベント案内や活動報告(写真掲載)を行う。	イベント案内等、情報提供することにより、情報の周知を図り、多くの参加者を募る	45件	0	0	広報たかさご		広報たかさごにイベント情報を70件掲載した。(高砂学12件、文化まつり事業15件、その他43件)	A	広報たかさごに掲載して、情報発信し、多くの方に周知を図ることができた。	文化スポーツ課
412-03	ホームページへの掲載	イベント案内や活動報告(写真掲載)を行う。	イベント案内等、情報提供することにより、情報の周知を図り、多くの参加者を募る。	25件	0	0	ホームページ		ホームページにイベント情報(案内・報告)を38件掲載した。	A	イベントや講座の募集、実施報告をし、多くの方に周知を図ることができた。	文化スポーツ課
412-04	ホームページの開設、運営	国際交流協会の活動状況やイベント情報を掲載する。	国際交流の活動状況やイベント情報の周知を図る。	随時	—	—	ホームページ		国際交流の活動状況を掲載した。	A	イベント情報を適時更新し、掲載することによりイベントへの参加者を増やすことができた。	文化スポーツ課
412-05	情報発信の充実	イベント案内や活動報告(写真掲載)を行う。	イベント案内等、情報提供することにより、情報の周知を図り、多くの参加者を募る。	—	—	—	ホームページ Facebook Instagram LINE たかさごナビ 広報誌		フェイスブック・LINE・たかさごナビへ最新の情報を発信し、市のPRに努めた。フェイスブック登録者2,438件。LINE登録者2,572件。たかさごナビ28,179件。 また、ホームページのキービジュアルを利用し、イベント案内や市政情報の発信を随時行った。	A	ホームページやフェイスブック・LINE・たかさごナビで最新の情報をタイムリーに更新し、情報提供することで、イベント等への参加者の促進や市政情報を効果的に発信することができた。	シティプロモーション室

事業番号	令和6年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算(千円)	決算(円)	情報発信					
412-06	各新聞社、BAN-BANテレビ等への情報提供	イベント案内等、情報提供する。	イベント案内等、情報提供することにより、情報の周知を図り、多くの参加者を募る。	10件	0	—	—		広報に掲載する情報を新聞社、テレビへ情報提供した。	A	イベント案内等が新聞に掲載されたり、BAN-BANテレビで放映され、多くの方に周知を図ることができた。	各課
412-07	ポスター等の展示、チラシの配布	各施設でポスター展示、関係団体等へのチラシ配布を行う。	イベント案内等、情報提供することにより、情報の周知を図り、多くの参加者を募る。	随時	0	0	ポスター、チラシ等の配布		市内公共施設等にポスター展示やチラシ配布を行った。	A	多くの施設利用者に対して、周知を図ることができた。	文化スポーツ課
412-08	ポスター等の展示、チラシの配布	各施設でポスター展示、チラシ配布及びホームページへの掲載を行う。	イベント案内等、情報提供することにより、情報の周知を図り、多くの参加者を募る。	随時	0	0	掲示板		各地域交流センターの掲示板やホームページでイベント等のチラシやポスターを掲載した。	A	掲げた目標どおり事業を行うことができたため。	地域振興課
412-09	宍粟市との交流	宍粟市が実施する事業について、「広報たかさご」に掲載する。	宍粟市が実施する事業を市民に知らせ、参加者を募る。	1件	0	0	広報たかさご	○	1件	A	宍粟市が実施する事業について、広報掲載やチラシの配布を行った。	文化スポーツ課
412-10	高砂市に関する資料の発行、配布	高砂市に関する文化情報等の配付を行う。	高砂市に関する資料の発行や配付を行うことにより、高砂市の文化について周知する。	随時	—	—	冊子、チラシ等の配布		高砂市美術展、高砂文化教室「高砂学」、ロビーコンサートにおいて各種資料を配布した。	A	イベント等を通して、市民等に対して高砂市の最新の文化情報について周知を図ることができた。	文化スポーツ課
412-11	国際交流通信	イベントの報告やお知らせの冊子を作成し、協会会員や市内関係各所に配布する。	通信を通じて、国際交流協会の活動状況を知ってもらう。	年4回	—	—	冊子の配布		通信を年4回発行し、国際交流協会の活動状況を掲載し、会員や市内関係各所に配布した。	A	通信を年4回発行して、市内関係各所に配布し、国際交流協会の活動状況の周知を図った。	文化スポーツ課(国際交流協会)
412-12	たかさごの観詰	各種イベント情報や店舗情報を掲載し、市外を中心にPRをする。市制70周年を機に内容をリニューアルを行い、発行する。	高砂市の情報を市内外に発信することにより高砂市をPRする。	年1回発行	2,151	2,150,000(再掲)	ホームページパンフレット	○	観光情報誌の発行と同時に、市HPやSNSで情報発信を行った。	A	高砂市の情報を市内外に発信することができた。	シティプロモーション室(観光交流ビューロー)

事業番号	令和6年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算(千円)	決算(円)	情報発信					
412-13	みなとまちづくり瓦版	令和5年度からの2年間で、みなとまちづくり構想や推進協議会の在り方を検討するに合わせ、瓦版の発行についても再検討する。	(みなとまちづくり瓦版を発行し、活動をPRする。)	瓦版の存廃について、方針を決める。	450	250,000	ホームページ	○	瓦版の存廃について、新たな補助制度などを検討したが、結論に至っていない。	B	瓦版を廃止した後、新たな補助制度などの必要性を検討した。	都市政策課(みなとまちづくり構想推進協議会)
412-14	地域ブランド商品発信事業	松右衛門帆布及び高砂染関連商品等を観光案内所で販売し、ブランドイメージを高めていく。	高砂市の物産品のPRを図る。	—	13,000	13,000,000(再掲)	ホームページ Facebook Instagram パンフレット	○	ぼっくりんグッズ・高砂染関連商品等を結びんや観光案内所ちちり、浮石資料館で販売した。また、ふるさと納税の記念品として取り扱った。	A	各所で地域ブランド商品を販売することにより、地域ブランドのPRや販売促進を図ることができた。	シティプロモーション室(観光交流ビューロー)
412-15	「高砂市ふるさと寄附金」の高砂ブランド商品贈呈	寄附者に対して高砂ブランドの記念品を贈呈する。	高砂名産品の魅力を発信し、高砂ブランドを広める。	—	207,417	282,601,205(5.14時点)(再掲)	ホームページ Facebook Instagram パンフレット	○	記念品の追加や見直しを行った。寄附件数34,165件、寄附金額は593,612,000円で、前年度比約1.89倍増となった。	A	より多くの寄附者に対して高砂の名産品の魅力を発信することにより、市の地域経済への支援と高砂市のPRを図ることができた。	シティプロモーション室
412-16	高砂ブランド商品のPR	ぼっくりんグッズ、松右衛門帆布、高砂染関連商品など高砂ブランド商品を観光案内所で販売する。	高砂ブランド商品のPR及び販路開拓を図る。	—	13,000	13,000,000(再掲)	ホームページ Facebook Instagram パンフレット	○	ぼっくりんグッズ・高砂染関連商品・松右衛門帆布関連商品等を結びんや観光案内所ちちり、浮石資料館にて販売した。	A	各所で地域ブランド商品を販売することにより、地域ブランドのPRや販売促進を図ることができた。	シティプロモーション室(観光交流ビューロー)
412-17	ご当地グルメ発信	高砂市のPRや市内への誘客を図るため、各種イベントを通じて高砂にくてんや高砂あなごを紹介する。	高砂にくてんや高砂あなご等ご当地グルメをPRすることにより高砂市のPRを図る。	情報発信に協力する	0	0	ホームページ パンフレット	○	高砂市のグルメとして、各所への宣伝や観光誌への掲載、また、ふるさと納税の記念品として取り扱うことでPRに協力した。	A	ご当地グルメのPRに協力することにより、高砂市のPRを図ることができた。	シティプロモーション室(観光交流ビューロー)

事業番号	令和6年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算(千円)	決算(円)	情報発信					
412-18	ロケ地誘致事業	映画、ドラマ、CM、その他テレビ番組のロケ地として高砂市への誘致を図る。	ロケ地として誘致することにより、高砂市の魅力を全国に発信し地域の活性化を図る。	1件	0	0	ホームページ	○	フィルムコミッション公式HPや市HPにおいて、ロケーションの紹介やロケーションガイドマップの掲載を行った。	A	高砂市への誘客に繋がるとともに、地域の活性化を図ることができた。	シティプロモーション室(観光交流ビューロー)
412-19	移住・定住促進ガイドブック	地域における資源を情報収集するとともに、冊子にまとめ、発信することで、市の魅力を市内外の方に周知し、移住・定住の促進を図る。	市の魅力を市内外の方に周知し、移住・定住の促進を図る。	年1回発行	368	316,250(再掲)	ホームページパンフレット	○	移住定住パンフレットの発行・配布を行った。(発行数5,000部)	A	市の魅力を市内外に周知し、移住・定住の促進を図れた。	シティプロモーション室
412-20	市勢要覧刊行	市制70周年を記念して、市のこれまでの歩みや魅力をまとめた市勢要覧を刊行する。	市のこれまでの歩みや魅力を市内外の方に周知する。	1回発行	935	935,000	ホームページ		市勢要覧の発行・配布を行った。(発行数2,000部)	A	市のこれまでの歩みや魅力をまとめた冊子を刊行できた。	シティプロモーション室
412-21	出前講座	第2次高砂市文化振興基本方針に基づき高砂市の文化についてお話する。	謡曲「高砂」をはじめとする市の文化について広く知ってもらう。	随時	—	—	広報たかさご		出前講座の申込がなかった。	C	今後、出前講座の内容を見直すことを検討する。	文化スポーツ課
施策2 電子媒体を利用した情報発信												
1 情報の電子化の研究、活用												
421-01	ホームページへの掲載	イベント案内や活動報告(写真掲載)を行う。	イベント案内等、情報提供することにより、情報の周知を図り、多くの参加者を募る。	25件	0	0	ホームページ	○	ホームページにイベント情報(案内・報告)を38件掲載した。	A	イベントや講座の募集、実施報告をし、多くの方に周知を図ることができた。	文化スポーツ課
421-02	ホームページの開設、運営	国際交流協会の活動状況やイベント情報を掲載する。	国際交流の活動状況やイベント情報の周知を図る。	随時	—	—	ホームページ	○	国際交流の活動状況を掲載した。	A	イベント情報を適時更新し、掲載することによりイベントへの参加者を増やすことができた。	文化スポーツ課(国際交流協会)

事業番号	令和6年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算(千円)	決算(円)	情報発信					
421-03	情報発信の充実	イベント案内や活動報告(写真掲載)を行う。	イベント案内等、情報提供することにより、情報の周知を図り、多くの参加者を募る。	—	—	—	ホームページ Facebook Instagram LINE たかさごナビ 広報誌	○	フェイスブック・LINE・たかさごナビへ最新の情報を発信し、市のPRに努めた。フェイスブック登録者2,438件。LINE登録者2,572件。たかさごナビ28,179件。 また、ホームページのキービジュアルを利用し、イベント案内や市政情報の発信を随時行った。	A	ホームページやフェイスブック・LINE・たかさごナビで最新の情報をタイムリーに更新し、情報提供することで、イベント等への参加者の促進や市政情報を効果的に発信することができた。	シティプロモーション室
421-04	各新聞社、BAN-BANテレビ等への情報提供	イベント案内等、情報提供する。	イベント案内等、情報提供することにより、情報の周知を図り、多くの参加者を募る。	10件	0	—	—	○	広報に掲載する情報を新聞社、テレビへ情報提供した。	A	イベント案内等が新聞に掲載されたり、BAN-BANテレビで放映され、多くの方に周知を図ることができた。	各課
421-05	ポスター等の展示、チラシの配布	各施設でポスター展示、関係団体等へのチラシ配布を行う。	イベント案内等、情報提供することにより、情報の周知を図り、多くの参加者を募る。	随時	0	0	ポスター、チラシ等の配布	○	市内公共施設等にポスター展示やチラシ配布を行った。	A	多くの施設利用者に対して、周知を図ることができた。	文化スポーツ課
421-06	ポスター等の展示、チラシの配布	各施設でポスター展示、チラシ配布及びホームページへの掲載を行う。	イベント案内等、情報提供することにより、情報の周知を図り、多くの参加者を募る。	随時	0	0	掲示板	○	各地域交流センターの掲示板やホームページでイベント等のチラシやポスターを掲載した。	A	掲げた目標どおり事業を行うことができたため。	地域振興課
421-07	高砂市に関する資料の発行、配布	高砂市に関する文化情報等の配付を行う。	高砂市に関する資料の発行や配付を行うことにより、高砂市の文化について周知する。	随時	—	—	冊子、チラシ等の配布	○	高砂市美術展、高砂文化教室「高砂学」、ロビーコンサートにおいて各種資料を配布した。	A	イベント等を通して、市民等に対して高砂市の最新の文化情報について周知を図ることができた。	文化スポーツ課

事業番号	令和6年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算(千円)	決算(円)	情報発信					
421-08	国際交流通信	イベントの報告やお知らせの冊子を作成し、協会会員や市内関係各所に配布する。	通信を通じて、国際交流協会の活動状況を知ってもらう。	年4回	—	—	冊子の配布	○	通信を年4回発行し、国際交流協会の活動状況を掲載し、会員や市内関係各所に配布した。	A	通信を年4回発行して、市内関係各所に配布し、国際交流協会の活動状況の周知を図った。	文化スポーツ課 (国際交流協会)
421-09	たかさごの観詰	各種イベント情報や店舗情報を掲載し、市外を中心にPRをする。市制70周年を機に内容をリニューアルを行い、発行する。	高砂市の情報を市内外に発信することにより高砂市をPRする。	年1回発行	2,151 (再掲)	2,150,000 (再掲)	ホームページ パンフレット	○	観光情報誌の発行と同時に、市HPやSNSで情報発信を行った。	A	高砂市の情報を市内外に発信することができた。	シティプロモーション室 (観光交流ビューロー)
421-10	活動団体(個人)の情報収集	ロビーコンサートなどの各種イベントをとおして、文化に関わる団体(個人)の情報収集を行う。	文化に関わる団体(個人)の情報収集を行い、行政の行うイベント等に新たなアイデア等を取り入れる。	1件	0	0	—	○	ロビーコンサートをとおして新たな演奏家たちの情報収集ができた。	A	演奏家たちの情報を市内のイベント主催者等に共有することができた。	文化スポーツ課
421-11	郷土学習に関わる団体との情報交換	郷土史研究等を活動内容とする市民団体や市民が、主体となって相互に情報交換や発表できる場を設けることができるよう、よびかける。	市民・各団体の情報交流の場ができれば、厚みのある市民活動の推進につながる。	団体間の連絡調整の場を設定	0	0	チラシの設置	○	郷土史研究活動を行う市民が実施する事業について、チラシの掲示等を行った。	A	定期的に情報交換を実施することで、市民の主体的な活動の推進を図ることができた。	文化スポーツ課
421-12	夫婦和合・結びのまち推進事業	夫婦和合・結びのまちとなるプロモーション事業の企画を検討する。	夫婦和合長寿を謡った謡曲「高砂」ゆかりの地として、「結びのまち」をキーワードに誘客促進を図る。	HP・SNS等を活用した市内外への情報発信	13,000 (再掲)	13,000,000 (再掲)	ホームページ Instagram パンフレット	○	縁や結びをテーマにした「趣味コン」や「結び寿ぐバレンタイン」を開催	A	新しいモノや人に出会える機会を提供し、結びのまちとして発信することができた。	シティプロモーション室 (観光交流ビューロー)
421-13	観光マップ(ガイドブック)	高砂市のPRや誘客を図るため、観光交流ビューローと共にマップやガイドを作成し、駅前観光案内所ちり、公共施設に設置する。また、イベントや会議の開催時に配付する。	観光マップを作成し、配布することにより高砂市のPRや誘客を図る。	観光マップの更新を進める。	13,000 (再掲)	13,000,000 (再掲)	ホームページ パンフレット	○	観光情報誌を作成し、市のPRを行った。	A	観光情報誌を発行し、市内の情報を市内外に広く発信することができた。	シティプロモーション室 (観光交流ビューロー)